

諸室仕様（各室仕様）

《区民センター区民交流活動室》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
区民センター区民交流活動室	区民エリア	多目的室 1	121	約	－	・講演会、軽運動、ダンス、音楽、演劇等の利用を想定。 ・移動間仕切を設置し、分割利用が可能な仕様とする。 ・室内の活動が見え、利用者間の交流を促進できる仕様とする。 ・演奏や合唱、ダンス等の利用を想定した防音仕様とする。 ・振動に留意した配置とする。 ・室内音響、遮音、防音、吸音等に配慮した仕様とする。 ・各部屋に備品類を収納する倉庫収納を設ける（複数の多目的室での兼用も可） ・壁の1面にはダンス等で使用できるミラーを設え、部屋の面積を損なうことなく覆うことができるようにする。	・会議用机、椅子 ・壁面収納ホワイトボードまたはホワイトボード ・AV卓 ・演台 ・ロールスクリーン ・プロジェクター	・下記については事業者により設置を行う。 ・会議室用机はスタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・会議用椅子は背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・AV操作卓は多目的室で見込まれる活動に係る音楽や映像を流すことができる機器類一式を想定する。 ・壁面収納ホワイトボードについては、同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。 ・移動間仕切の遮音性能については、中心周波数500Hzにて、音響透過損失40dB以上のパネル単体性能を有するものとする。
		多目的室 2	121	約	－			
		多目的室 3	121	約	－			
		多目的室 4	121	約	－			
		中会議室 1	100	約	66	・会議、セミナー、サークル活動等の利用を想定。 ・移動間仕切を設置し、分割利用が可能な仕様とする。 ・室内の活動が見え、利用者間の交流を促進できる仕様とする。 ・室内音響、遮音、防音、吸音等に配慮した仕様とする。 ・各部屋に備品類を収納する倉庫収納を設ける（複数の中会議室での兼用も可）	・会議用机、椅子 ・壁面収納ホワイトボードまたはホワイトボード ・AV卓 ・演台 ・ロールスクリーン ・プロジェクター	・会議室用机はスタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・会議用椅子は背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・AV操作卓は中会議室で見込まれる活動に係る音楽や映像を流すことができる機器類一式を想定する。 ・壁面収納ホワイトボードについては、同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。 ・移動間仕切の遮音性能については、中心周波数500Hzにて、音響透過損失40dB以上のパネル単体性能を有するものとする。
		中会議室 2	100	約	66			
		小会議室 1	60	必要最低面積	40	・会議、セミナー、サークル活動等の利用を想定。 ・室内の活動が見え、利用者間の交流を促進できる仕様とする。 ・当日、空いているコマを学生の学習スペースとして開放するなど有効活用を図る。 ・室内音響、遮音、防音、吸音等に配慮した仕様とする。 ・各部屋に備品類を収納する倉庫収納を設ける（複数の小会議室での兼用も可） ・移動間仕切を設置し、分割利用が可能な仕様とする。	・会議用机、椅子 ・壁面収納ホワイトボード ・ホワイトボード ・ロールスクリーン ・プロジェクター ・保育室として運用可能とするため、おもちゃなどの保育用品や必要な安全用品を用意する。	・会議室用机はスタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・会議用椅子は背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・壁面収納ホワイトボードについては、同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。 ・移動間仕切の遮音性能については、中心周波数500Hzにて、音響透過損失40dB以上のパネル単体性能を有するものとする。
		小会議室 2	60	必要最低面積	40			
		小会議室 3	52	必要最低面積	34			
		小会議室 4	52	必要最低面積	34			
		多目的空間	777	約	350	・12～15m程度の吹き抜け空間として整備する。 ・各種発表会、講演会、展示会、ギャラリー、大規模会議など、多用途の利用が可能となる空間とする。 ・上記の利用以外は、予約なしで誰でも利用できるスペースとする（移動可能なテーブルやいすを配置し、少人数での活動、談話等に対応できる仕様とする）。 ・舞台を設置する活動にも対応する。 ・平土間での利用形式とする。 ・公園など屋外と連携した利用も想定する。 ・災害時には、一時滞在施設など防災機能としての利用も想定する。	・下記については事業者により設置を行う。 ・総合案内カウンター ・デジタルサイネージ ・倉庫（多目的空間での利用が想定される大道具が収納できる舞台備品庫や楽器庫、照明・音響器具庫、各種制御室、搬入ヤード等を収納する） ・イベント内容や収容人数、想定演者数を考慮して準備するもの ・スタッキングチェア、長机 ・演台、仮設ステージ、ピアノ ・展示パネル ・プラスチック柵 ・音響・映像・照明に係る各種備品・機器 ・共用部の一部として誰でも利用できるスペースとして準備するもの ・丸テーブル、ラウンジチェア ※いずれも広さや形状、収容人数などから必要数を用意する。-(表現調整中)-	
		控室 1	20	必要最低面積	10	・多目的空間や多目的室等の利用者が控室として使用することを想定し、利用のしやすさに配慮したフロアに設置する。 ・着替えスペースを設置する。 ・控室ではなく、一般的な貸室としても利用できる設えとする。 ・出入口は施錠ができるようにする。	・下記を事業者により設置を行う。 ・10名程度の同時利用を想定する。 ・椅子、長机、ドレッシングルーム、ハンガーラック、姿見、ロッカー	

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
		控室 2	20	必要最低面積	10	・多目的空間や多目的室等の利用者が控室として使用することを想定し、利用のしやすさに配慮したフロアに設置する。 ・着替えスペースを設置する。 ・控室ではなく、一般的な貸室としても利用できる設えとする。 ・出入口は施錠ができるようにする。	・下記を事業者により設置を行う。 ・10名程度の同時利用を想定する。 ・椅子、長机、ドレッシングルーム、ハンガーラック、姿見、ロッカー	
		控室 3	20	必要最低面積	10	・多目的空間や多目的室等の利用者が控室として使用することを想定し、利用のしやすさに配慮したフロアに設置する。 ・着替えスペースを設置する。 ・控室ではなく、一般的な貸室としても利用できる設えとする。 ・出入口は施錠ができるようにする。	・下記を事業者により設置を行う。 ・10名程度の同時利用を想定する。 ・椅子、長机、ドレッシングルーム、ハンガーラック、姿見、ロッカー	
		デスクスペース	50	必要最低面積	20	・読書や自習などの利用を想定し、合計20名以上のスタディーコーナーやワーキングデスクを用意する。 ・座席数に応じ、有料や無料の区分を設けることも可能とする。 ・図書館利用者や中高生が利用しやすい配置が望ましい。	・下記を事業者により設置を行う。 ・机、椅子、そのほか用途に適した備品	・利用者のニーズが見込まれる空間とし、隣接する施設との相性を踏まえたものとする。
	管理 エ リ ア	倉庫	28	必要最低面積	—	・多目的空間や各種会議室等での利用が想定される備品等を収納する。 ・多目的空間での利用が想定される大道具が収納できる舞台備品庫や楽器庫、照明・音響器具庫等を収納する。	・下記を事業者により設置を行う。 ・収納棚 ・ユニット量（多目的室、各会議室での使用を想定）	
		執務室	280	約	56	・運営事業者の執務スペースとして、来館者の対応も見据え受付カウンターを設ける。 ・区による（仮称）区民センター課と密に連携を取るため、近接した配置計画とする。	・下記を事業者により設置を行う。 ・執務用机・椅子 ・会議用机・椅子 ・受付カウンター ・パソコン ・複合機 ・収納棚	
		（仮称）区民センター課 執務室	20	約	5	・区職員の執務スペースとして、区民の問い合わせも見据え受付カウンターを設ける。 ・事業者執務室と密に連携を取るため、近接した配置計画とする。	・下記を事業者により設置を行う。 ・執務用机・椅子 ・会議用机・椅子 ・受付カウンター ・パソコン ・複合機 ・収納棚	・出退勤・執務に必要な情報通信設備を区担当者と協議の上設ける。
合計			2123					

《男女平等・共同参画センター》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
男女平等・共同参画センター	区民エリア	相談ブース1	11	必要最低面積	4	・個人、企業等さまざまな来館者に対する相談を行う個室とする。 ・4～6人掛机と椅子を設置し、相談を行う個室とする。 ・プライバシーに配慮した遮音性能を備える室とする。 ・来館者用出入口と職員用あるいは避難用として、出入口は各室2箇所を設ける。 ・相談室入口には、相談者が落ち着いて待機できるスペース（前室）を設け、休憩用ソファなどを設置する。	・相談用机、椅子 ・コート掛け ・電話台 ・時計 ・防犯ブザー、ライト ・相談に必要な書籍等を収納・配架する棚	開館中の相談ブースの施錠管理は主に相談員が行う。
		相談ブース2	11	必要最低面積	4			
		前室1	5	必要最低面積	2	・相談室入口には、相談者が落ち着いて待機できるスペース（前室）を設ける。 ・相談ブースにつながる場所であり、同様にプライバシーの配慮が行える室とする。	・休憩用ソファ	
		前室2	5	必要最低面積	2	・相談室入口には、相談者が落ち着いて待機できるスペース（前室）を設ける。 ・相談ブースにつながる場所であり、同様にプライバシーの配慮が行える室とする。	・休憩用ソファ	
	合計			32				

《産業振興センター》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
産業振興センター	区民エリア	産業振興センター	120	必要最低面積	15	・目黒区内の産業振興拠点となるコワーキングスペース等、時代に応じた産業振興に資する空間を確保し、創業支援、区内事業者支援を行う。 ・机またはカウンター（衝立付き）、椅子を設置し、快適な作業空間となるよう1席当たりの空間に余裕をもった部屋とする。 ・座席ごとにコンセントやビンスポット・スタンド等の照明等を備える。 ・コワーキングスペースとして想定される、働き方の多様化等に対応したオンライン会議環境やラウンジなどの居心地に配慮した空間演出などを行う。 ・区が業務委託する中小企業診断士（常駐）と併せて、区と事業者で相談・調整のうえ、税理士・社労士等の専門家の配置が可能なスペースを確保し、サポート体制を充実させる。	・机、椅子 ・会議用机、会議用椅子 ・会議室用モニター ・プロジェクター、スクリーン ・複合機 ・照明 ・ホワイトボード	
合計			120					

《体育館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
+	区民エリア	体育室	919	必要最低面積	－	・下記の公式競技に対応できる体育館とする。 ・バスケットボール公式1面（CH7.0m以上） ・バレーボール（6人制）公式1面（CH12.19m以上） ・バトミントン公式4面（CH8.0m以上） ・フットサル公式1面（CH4.0m以上） ・卓球公式8面（CH3.5m以上） ・ソフトテニス公式1面（CH9.14m以上） ・インドアアーチェリー（CH3.0m以上・競技実施時には保護床シートを設置） ・イベント会場等にも使用 ・各コートのラインを色分けして引くこと。 ・バスケットボールのゴールの種類は事業者提案とするが、移動式は床を傷つける恐れがあるため不可とする。 ・インドアアーチェリーは、射座からのまでは短手で18m以上、長手で30m程度の長さを確保し、複数の距離で対応できるようにすること。 ・バラスポーツ等の車いす競技に対応した、破損しにくい・タイヤ痕がつきにくい等の性質を持った床とすること。 ・インドアアーチェリーでの使用時は、床や壁等が傷つかないよう保護シート等を設置して対策を行うほか、安全対策を徹底すること。 ・改修を容易に行える床の仕様・構造とすること。 ・電子得点盤を壁面に設置すること。 ・放送室（5m×3m：15㎡程度）を併設すること。放送室は、内部から体育館内を見渡せるような位置及び設えて設置すること。また、室内には音響調整卓を設け、座りながら音響調整できる設えとすること。 ・指導員室（6m×4m：24㎡程度）を併設すること。	・各種競技に必要な器具用具類を備える。 ・競技の飛球による施設及び機器の損壊を防ぐための十分な対策（防球フェンス・防球マット・カバー等）を講じる。 ・特にインドアアーチェリーでの使用時には、矢が誤って飛ぶことが想定される箇所には床や壁等が傷つかないよう十分な範囲の保護シート等を設置すること。 ・壁面沿いの天井部分には、広告用の吊ボタン（電動・6m×12本程度）を設置する。 ・競技あるいは大会・イベントにてマイク放送や音楽再生に対応できる音響・放送設備（放送室にて操作）を備える。 ・風の影響を受けやすい種目に配慮した冷暖房設備を備える。 ・シューズボックス（体育室入口前・指導員室内） ・更衣ロッカー（指導員室内） ・下記のインドアアーチェリー用備品 ・ロッカー（小学校の教室に備え付けられているサイズ程度） ・長椅子（ロータイプ）2脚 ・洗面台 ・コート等上着掛け ・机2 ・弓などを置く台 ・的を支える台座（半畳サイズ）8射分 ・一般的清掃道具一式 ・貸し出し用アーチェリー（弓の強さ別に、A:16個、B:16個、C:4個、D:3個）	・下階に部屋がある場合には、騒音・振動等による影響は発生しないような対策を講じる。
		屋内プール	900	必要最低面積	－	・公益財団法人日本水泳連盟プール公認規則：公称25m国内基準競泳プール（25m一般プール）とする。 ・25mプールとし、6レーンを確保する。 ・季節を問わず利用できる屋内温水プールとする。 ・プールサイドからプールに入るためのスロープを設置する。 ・小学生の利用を考慮し、水深を変えられる全面電動可動床とする。 ・可動床は、長辺方向で2分割利用（それぞれで水深変更ができるもの）とする。 ・可動床設置にあたっては、水深差が生じた際にも安全に利用できる設えとする。 ・競技に応じたスタート台を設置すること。 ・プールロボット（営業終了後のプール槽清掃用）を備える。 ・区内小学校利用に応じた仕様とする。 ・学校利用時にはプール外からプール内が見えないような措置を講じること。 ・プールサイドには学校利用時に児童50人以上の同時利用に対応できるスペースを設けること。 ・プールサイドには学校利用時に児童50人以上が一斉に体を拭くことができるスペースを確保し、更衣室からプールサイドまでの動線上に50人以上のバスタオルを置くスペースを確保すること。 ・プールサイドには学校授業時に授業見学者が待機できるスペースを設けること。 ・幼児用プールを併設する。 ・幼児用プールは、水深30cmと50cmのスペースをそれぞれ設けること。また、すべり台を設けること。	・以下の要件を満たす採暖室を設ける。 ・プールサイドに面した位置とする。 ・利用者が座って利用できるものとする。 ・障がい者の利用に留意する。 ・以下の要件を満たす器具庫を設ける。 ・プールサイドに面した位置とする。 ・プール事業に必要なプールに関する器具用具類を備える。 ・プールの清掃維持管理等に必要な清掃用具等を備える。 ・棚等を設置し器具用具類の搬入搬出が容易な計画とする。 ・口洗い等の洗い場設備を設ける。当該設備については誰もが利用しやすい位置やサイズ等に配慮すること。	・下階に部屋がある場合には、騒音・振動等による影響は発生しないような対策を講じる。
		トレーニング室	200	必要最低面積	－	・ウォーキングマシンやランニング等の有酸素運動のできる空間とする。 ・マシンや器具を利用した筋力トレーニングやウエイトトレーニング等、スポーツジムでのトレーニングルームとして整備する。 ・スタジオに隣接して配置する。 ・エアロビクスやヨガといったフィットネス利用等が行うことができるフリースペースを確保する。 ・換気性能の充実を図るため、直接外気の取り入れが可能な計画とする。 ・医務室等で使用できる空間を併設する。 ・トレーニング室内に常駐するトレーナーが安全管理のためトレーニング室全体を見渡すことができるスペースを確保する。	・各種のトレーニング機器を50台程度設置できる空間を確保する。 ・トレーニング機器等については別紙の備品リスト内容を準備する。 ・壁面には壁面鏡を設置する。 ・医務室等で使用できる空間とするための医務備品等の収納を設ける。	・下階に部屋がある場合には、騒音・振動等による影響は発生しないような対策を講じる。
		スタジオ	130	必要最低面積	－	・エアロビクスやヨガ等の様々な教室事業に対応する。 ・トレーニング室に隣接して配置する。 ・換気性能の充実を図るため、直接外気の取り入れが可能な計画とする。	・壁面には部屋全体が写る壁面鏡を設置する。 ・ダンス等に利用できるバレエバーを設置する。 ・BGMや様々な教室事業にも使用できる音響設備を備える。	・下階に部屋がある場合には、騒音・振動等による影響は発生しないような対策を講じる。
		更衣室・シャワー室（体育館）	130	必要最低面積	－	・男女別・ジェンダー別に利用者数に応じた十分な広さを確保し、ロッカー・シャワー室・トイレ・洗面化粧コーナー・水飲み設備及び必要な備品を設置する。 ・障がい者や要介護者、異性介助者の利用にも十分配慮すること。 ・トレーニング室・スタジオ利用者・テニスコートの更衣室との併用も可とするが、プール用更衣室との併用は不可とする。	・更衣ロッカー・シャワー室・トイレ・洗面化粧コーナー等に必要な備品類を備える。 ・利用者数に応じた十分な数の更衣ロッカー・ベンチ・椅子等を備える。 ・トイレは一般用（男・女）、多機能、ジェンダーフリー等を動線等を配慮して設ける。 ・授乳室やおむつ替えスペース等、男女ともに使用しやすい動線とし、視線対策等に留意する。	

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
学 育 館		更衣室・シャワー室（プール）	100	必要最低面積	－	・男女別・ジェンダー別に利用者数に応じた十分な広さを確保し、ロッカー・シャワー室・トイレ・洗面化粧コーナー・水飲み設備及び必要な備品を設置する。 ・障がい者や要介護者、異性介助者の利用にも十分配慮すること。 ・学校利用時を想定し、一般利用者と児童が混在しない計画とする。 ・学校利用時を想定し、児童100人以上の同時利用及び児童から離れた場所での教員の更衣に対応できるスペースを設けること。 ・温度が高いプール更衣室に見合う換気機能を有すること。 ・更衣室とシャワー室は円滑に移動できるよう動線に配慮した位置関係とする。	・更衣ロッカー・シャワー室・トイレ・洗面化粧コーナー等に必要な備品類を備える。 ・利用者数に応じた十分な数の更衣ロッカー・ベンチ・椅子等を備える。 ・トイレは一般用（男・女）、多機能、ジェンダーフリー等を動線等を配慮して設ける。 ・授乳室やおむつ替えスペース等、男女ともに使用しやすい動線とし、視線対策等に留意する。	
		小計	2379					
	管 理 エ リ ア	体育館横倉庫	70	必要最低面積	－	・体育室と同一階にて隣接して設置する。 ・各競技に必要な器具用具類を収納及び搬入搬出できる広さと扉サイズを備える。 ・内装仕上における耐久性等に配慮する。 ・通風換気の十分な機能を有する。 ・別途添付する備品一覧を収納するのに十分な広さと棚・カゴ等を備える。	・各種競技に必要な器具用具類を収納する。 ・各種競技による体育室の使用による清掃維持管理等に必要な清掃用具類等の収納備品を備える。	
		屋内プール機械室 ※図面面積器具庫含む	60	必要最低面積	－	・運営維持管理に必要な機械室を設置し、機械室の配置・広さ・有効高さ・配置等の経路については、機器搬出入経路を考慮する。 ・機器の配置は、その機能が効率的に確保できるものとし、人の通行及び作業に必要な機器等の設置に配慮する。 ・結露等の発生がないよう、仕上や給排気等の設備を備える。 ・防音・振動等への配慮を行う。 ・将来の設備容量の増加等への予備スペース等に留意する。	・日常の保守管理等に必要な備品類を備える。	
		屋内プール監視室	15	必要最低面積	5	・運営維持管理に必要な機械室を設置し、機械室の配置・広さ・有効高さ・配置等の経路については、機器搬出入経路を考慮する。 ・機器の配置は、その機能が効率的に確保できるものとし、人の通行及び作業に必要な機器等の設置に配慮する。 ・結露等の発生がないよう、仕上や給排気等の設備を備える。 ・防音・振動等への配慮を行う。 ・将来の設備容量の増加等への予備スペース等に留意する。 ・小学校利用時に区が手配する監視員は、当該室を利用しない。	・事務用机・椅子 ・書類保管等のための収納	
		屋内プール指導員控室	15	必要最低面積	5	・屋内プール指導員の控室として、更衣・休憩・待機などに利用する。 ・屋内プール監視室と隣接する。 ・小学校利用時に区が手配する監視員及び事業者の監視員双方が利用する。	・更衣用ロッカー ・休憩用ベンチ・椅子等 ・簡易な事務作業用机・椅子等	
		執務室・救護室	40	必要最低面積	10	・施設の管理運営を行う諸室として整備する。 ・体育館機能のエントランスに面して設置し、施設利用者の訪問を容易に確認できる位置に設ける。 ・エントランスから執務室（受付）までの間にコミュニティーラウンジ（利用の待合せやリフレッシュスペースとして利用する空間）のようなスペースを設ける。 ・受付及び利用料金徴収業務等を行うことができるよう、受付カウンターを設置する（個人情報を取り扱うためプライバシーが確保できるよう配慮すること）。 ・カウンター内外へ出入りが容易にできるようにする。 ・室内に給湯室を設置する。 ・救護室は、体育室や屋内プール等の各利用室に面した位置に設け、必要に応じて分散配置するか、どこからでも利用しやすい位置に設ける。 ・救護室は執務室と隣接する。 ・救護室内にAEDを設置する。 ・外部の救急車からの動線やストレッチャー動線（扉寸法・廊下幅員等）等を考慮する。 ・緊急時に体育館、プール、トレーニング室、スタジオ、更衣室など館内にアナウンスできる音響設備を設けること	・別添の備品リストに準じて備品類を備える。	
		職員更衣室	10	必要最低面積	4	・執務室の利用者に応じた更衣室を男女別に設ける。	・別添の備品リストに準じて備品類を備える。	
		倉庫	40	必要最低面積	－	・運動機器用具類以外の、執務や施設管理に用いる書類・備品収納等に用いる。 ・適切な湿度管理ができる環境を確保すること。 ・収納内容に応じて、分散して設置することも可とする。	・収納棚	
		小計	250					
		合計	2629					

《児童館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
児童館	区民エリア	ホール	100	約	70	・0～18歳までの利用を想定し、家具、建具、パーテーションで区画を仕切ることができ、様々な活動形態に対応できるものとする。 ・子ども、保護者にとって心地よい居場所にするとともに、障がいのある児童や利用者にも配慮する。 ・児童館のエントランスであり、諸室へのアクセスの中心部分とする。 ・集会やイベントなどに用い、区民センター全体のエントランスとの連携が可能な平面計画・動線計画に配慮する。 ・映像等の投影ができるようにする。 ・エントランス付近には、ベビーカー5～10台程度の置場を設置する。 ・以下のコーナーにフレキシブルに間仕切ること、多様な活動を柔軟に行うことができるものとする。 【図書コーナー】 ・図書コーナーとして、子ども向けの図書を保管し、子どもが読書ができるスペースを整備する。 ・図書コーナーは、図書用書架、閲覧用机・椅子とともに、床座や寝転んでの利用など、子どもの様々な読書に対応できる設えとする。 ・児童書については、児童館機能にて図書館と共有利用できる平面計画・動線計画とする。 ・図書館内の児童図書コーナーは、セキュリティに配慮しつつ児童館からアクセスしやすい計画とする。 【造形活動コーナー】 ・造形活動コーナーとして、利用児童が木工作や紙工作、手芸等の工作活動を行うスペースを整備する。 ・造形活動コーナーは、工作用機械や器具・道具等の利用に配慮した、清掃のしやすさや、騒音・振動に配慮した空間とする。 ※利用人数は区民センター児童館小学生利用数から想定	・机、椅子、カウンター、ベンチ、ソファ、掲示板の設置。 ・卓上玩具（ボードゲーム、カード、将棋など）。 ・eスポーツ、パソコンゲームができるPCを2台以上設置（オンライン環境、パソコンゲームソフト共に事業者が準備）。 ・遊具、ボール、机、椅子、怪我防止のため、壁へのクッション設置。 ・内線電話、モニター付きのインターホン。 ・ホール内には、スクリーン、プロジェクター等を設置し、活動時に映像などが投影できるようにする。 ・収納棚を設置する。 【図書コーナー】 ・書架は、一般図書用、雑誌用書架を設置する。 ・児童館利用者の観点から低層の書架とする。 ・児童開架用書架（絵本架・紙芝居架）については、利用者年齢から低層かつ転倒の恐れのない安全なものを設置する。 ・ブックトラック ・図書コーナーには以下の本を設置すること。 ①図書館で管理する本300冊程度（図書館の団体貸出し制度の活用を想定） ②児童館で管理する本500冊程度（事業者で用意し管理する。マンガ本などを想定。本の選定に当たっては利用者ニーズを反映し、区の意見も参考にすること。） 【造形活動コーナー】 ・造形活動は、簡単な紙工作程度のものは常時製作できるようなコーナーを設ける。 ・木工作など、一定のスペースや道具、材料が必要な活動は、ホール内でのイベント（単発、週間、月間など）として、ホール内の活動を区切ることで活動する。 ・造形活動コーナーで機械、機材等を扱う十分な電源を備える。	・室内カメラを設置する。
		中学生スペース（スタディールーム）	50	必要最低面積	30	・子ども、保護者にとって心地よい居場所にするとともに、障がいのある児童や利用者にも配慮する。 ・中高生が学習、おしゃべり、企画相談できるスペースとして整備し、個人・グループの活動の場とする。 ・内線電話などにより、執務室、子育てふれあいひろば、多目的アリーナ、中学生スペース（スタディールーム）間の連絡手段を確保する。 ・ホールに隣接して設置し、移動間仕切等により壁の一面をホール側に開放可能とするなど、ホールとの一体的利用にも配慮した計画とする。 ※利用人数は中学生対応児童館の利用平均から想定	・1人用学習スペース ・グループ用（4人掛け）テーブル、椅子 ・ソファ、ベンチ ・フリーWi-Fi機能 ・学習図書（中高生の学年に応じた学習補助教材、高校受験用参考図書（基本5教科を想定）、大学受験用参考図書（共通テスト科目を想定）を事業者が準備）	・室内カメラを設置する。
		多目的アリーナ	200	約	70	・集会機能を持ち、地域との連携行事が行えるほか、動的遊び（スポーツ活動、音楽・ダンスなど多目的な活動）ができる部屋とする。 ・バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、フットサルができる設えとするが、公式試合が行えるサイズを求めるものではなく、遊びの場として、設定面積の中で整備を行う。 ・音響、照明、映像投影等の機能を有するとともに、隣室への遮音・防音・吸音・振動抑制に配慮した計画とする。 ・子ども、保護者にとって心地よい居場所にする。 ・子どもが好きな遊びや活動を楽しむ空間とする。 ・子どもの様々な活動に適した空間づくりに配慮し、床座・椅子座・寝転んでの利用などに配慮した空間とする。 ・パーテーション等で部屋を2分割し、様々な活動形態に対応できるものとする。 ・動的活動（スポーツ活動、音楽・ダンス）に適した、安全性・衝撃吸収性・遮音性・吸音性・耐久性を備えた内装計画とする。 ・内線電話などにより、執務室、子育てふれあいひろば、多目的アリーナ、中学生スペース（スタディールーム）間の連絡手段を確保する。 ※利用人数は区民センター児童館小学生中学生利用者数から想定	・荷物置き場としての鍵なしの個人用ロッカー ・スポーツ等を複数活動する場合に、フロアを2分割できるよう、天井から床までの防球ネットまたは自立式パーテーションを設置する。 ・スポーツ活動用に衝突等の安全仕様 ・ダンス、音楽活動、集会等用の音響、照明、映像投影、防音、防振機能 ・バスケットボールゴール1対（公式試合用コートラインは不要） ・バレーボール用ネット設置器材一式（公式試合用コートラインは不要） ・バドミントン用ネット設置器材一式（公式試合用コートラインは不要） ・卓球台（可動式）3台 ・運動用具については、バスケットボール、バレーボール、バドミントン用品、卓球用品、フットサルボールを複数個用意し、破損した場合は順次入替をおこなう。 ・内線電話	・室内カメラを設置する。 以下の備品等については必須とはしないが、計画の中で優先的に盛り込むことを期待する。 ・可動式フットサルゴールを1対 ・運動遊びに使用できるようなセンターライン、サイドライン、エンドラインを設置する。 ・バスケットゴール近辺にフリースローライン ・ポッチャやモルックなどのニュースポーツ用具
		子育てふれあいひろば	90	必要最低面積	50組	・乳幼児連れの保護者が利用でき、乳幼児が遊ぶことのできるスペースとして整備する。 ・職員や外部講師が指導する、乳幼児イベントの実施を想定する。 ・3～5歳の児童が活発に楽しめるスペースとして、簡易的なアスレチック（お受験等に活用できるマット等）やトイレトレーニングできる幼児用トイレを設置する。 ・ベビーカー置場（2～3台分）のスペースを考慮する（ホールに設置するベビーカー置場と統合できれば合計で5～10台のスペースとしても可）。 ・授乳やおむつ替えスペース等、男女ともに使用しやすい平面計画・動線計画とし、視線対策等に留意した個室を計画する。 ・保護者が読む雑誌や幼児とともに見たり、読み聞かせをする絵本及び絵本棚等を設置する。 ・一時預かりサービスの実施を想定し、専用区画となるよう床から天井までの移動間仕切により区画する。 【幼児用トイレ】 ・手洗い場（子ども用2・大人用1） ・乳幼児用トイレ（子ども用個室×2（扉は大人が覗ける高さ）、大人用個室×1（補助便座設置）） ・授乳スペース（個室×2（想定計4.0㎡）・椅子あり） ・おむつ替えスペース（個室×2（想定計4.0㎡）・おむつ交換台及びおむつ用ごみ箱設置・扉ではなくカーテン） 【一時預かり】 ・15㎡程度（3㎡/1人×5人）を想定する。 ・内線電話などにより、執務室、子育てふれあいひろば、多目的アリーナ、中学生スペース（スタディールーム）間の連絡手段を確保する。 ※利用人数は子育てふれあいひろばを設置している上目黒住区センター児童館利用者数から想定組としているのは、親子での利用が前提のため	・授乳用椅子 ・給湯設備（ポット） ・おむつ替え台 ・おむつ替えシート ・乳幼児用トイレ・手洗い場 ・乳幼児用玩具 ・ベビーベッド ・ベンチ・ソファ ・洗面化粧台 ・遊具も安全を考慮した丸みを持った遊具 ・雑誌 ・絵本 ・絵本棚 ・内線電話	・室内カメラを設置する。

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
		相談室	25	必要最低面積	4	・利用児童あるいは児童の保護者等の相談スペースとして整備する。 ・個室にする等のプライバシーに配慮した空間とする。 ・地域の方や保護者、児童が相談できるスペース。また、発育で課題を抱える児童が気持ちを落ち着かせられるスペースとして利用。また、急な発熱等救護できるスペースとして利用。 ・内線電話を備えること。 ・執務室に隣接した位置とし、執務室からの出入口と共用部からの出入口の2箇所を設ける。 ※利用人数は相談区民2名（親子）、相談員2名を想定	・会議机、椅子 ・電話台 ・コート掛け ・相談者等が体調不良時に一時的に利用するため壁収納型ベッドを設置する。 ・荷物置き場 ・担架または車いす ・オンライン相談に対応するため、タブレットもしくはノート型パソコンを事業者が1台用意する（相談アプリは区が用意する子育てホットナビを使用）。 ・内線電話	・室内カメラを設置する。
		小計	465					
	管理 エリア	執務室等	65	必要最低面積	15	・児童館運営、維持管理等に係る執務スペースとして整備する（想定職員数：児童館フルタイム勤務6名（館長含む）、児童館パートタイム勤務3名、ふれあい広場フルタイム勤務6名） ・児童館ホールに面した位置に配置とし、児童館諸室にアクセスしやすい平面計画・動線計画とする。 ・内線電話を備えること。	・受付カウンター ・事務机、椅子 ・パソコン ・収納棚類 ・打合せ用机、椅子 ・複合機 ・シュレッダー ・スケジュールボード ・給湯スペース及び給湯設備 ・電気またはガスコンロ ・内線電話	・室内カメラを設置する。
		倉庫	55	必要最低面積	－	・児童館運営に必要な備品類を保管する。 ・個人ファイル等保管できるように鍵のかかるキャビネットを設える。 ・備蓄保管場所としての機能も備える。	・収納棚については、内部棚が移動できるものとする。 ・備蓄品については、災害時等に利用者（児童等）を施設内に留め置く場合に、状況に応じて提供する以下の非常用備蓄品を備える。 ・飲料水：500ml×50人×2回 ・食料：50人×2回（内容は、事業者が提案する） ・簡易トイレ：50人×5回を想定	・室内カメラを設置する。
		小計	120					
合計			585					

《学童保育クラブ》必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
児童館（学童保育クラブ）	区民エリア	育成室（専有） （学童保育クラブ）	80	必要最低面積	40	・学童保育クラブの受入児童数は、区民センター学童104人、下目黒小内学童30人、令和5年度の下目黒小学校区の待機児童数10人の計144人に加えて、下目黒小学校区周辺の人口動態（本事業に民間居住施設が含まれる場合はそれも含む）を踏まえた学童保育需要の増加を含めた児童数（待機児童が発生しないようにする）とし、150人程度を見込む。 ・「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（第10条第4項）」に基づき、1支援単位の人数は40人とし、4支援単位分を見込む。そのうち1支援単位を専有の育成室とし、それ以外の3支援単位をタイムシェアの育成室とする。 ・専有育成室の1支援単位の面積は80㎡以上（40人×2㎡）とする。 ・小学校の昇降口とは別に学童保育クラブ専用の昇降口を設置する。 ・登所時の児童の動線は、平日の放課後は建物内を移動して直接学童保育クラブに登所できることが望ましい（前提として、昇降口以外のエリアにいけないようにシャッターなどの設置が必要）。上記運用が不可能な場合、登所時は小学校の昇降口を経由して学童専用の昇降口から登所することを想定する。 ・三季休業中は学童保育クラブ専用の昇降口から登所する。 ・学校敷地内に入るための門も学童保育クラブ専用のものがあることが望ましい。 ・トイレは区民活動室利用者のトイレとは別とすることを前提とするが、小学校児童のトイレと共用することは可とする。 ・事務室からおやつ等の運搬が必要になるため、小学校のエレベーターの利用を可とする。	・ランドセルロッカー ・遊具 ・手洗い場 ・下駄箱（学童専用の昇降口）	
		育成室（タイムシェア） （学童保育クラブ）	66		40	・学童育成室としてシェア可能な「特別活動室」などの普通教室以外の部屋を事務室の周囲に集中して配置する。 ・タイムシェアの育成室の1支援単位の有効床面積は66㎡以上（40人×1.65㎡）とする。 ・タイムシェアによる学童保育は3支援単位の利用を見込む。	・支援単位分のランドセルロッカー ・遊具の保管場所 ・下駄箱（学童専用の昇降口）	・育成室（タイムシェア）の運営に必要な備品等は、資料29:仕器備品リストの育成室で示す物品（「特記仕様・設備要件・レイアウト条件等」欄に内訳を記載）を参考とすること。 ・備品等は本教室に設置せず、周囲の倉庫等に保管するなど、容易な運搬ができるよう配慮すること。
		活動場所（タイムシェア） （ランランひろば）	—		—	・校庭、体育館、サブルームで活動することとなる。事務室と活動場所への行き来がしやすい配置とする。 ・受付及び低学年の活動場所が、低学年の授業終了時には確保されている配置とする。 ・授業終了後、校舎内を通して学童育成室やランランひろば活動場所へ移動、帰宅時も校舎内を通して昇降口から校舎外へ出るような動線計画とする。 ・学校が休みの日の建物（校舎）への出入りは、区民活動室への出入りと同じ出入り口を使用してよい。また、学校の敷地内への出入りは、正門ではなく、学童専用の門を使用すること。	・ランドセル置場（棚）	
	管理エリア	事務室 （学童保育クラブ及びランランひろば）	64	必要最低面積	11	・学童保育クラブとランランひろばの運用にあたる事務室として、64㎡以上の面積を確保する。 ・事務机等はフリーアドレスとして省スペース化を図るが、机・イスは11席を設置する。	・以下、学童保育クラブ・ランランひろば共通 ・ファイリングキャビネット ・プリンター ・ロッカー（職員用） ・収納棚 ・学童保育クラブには以下を設置する ・更衣室（職員用） ・静養室（児童用）5㎡以上 ※更衣室及び静養室については、兼ねたスペースとすることも可能とする。 ・キッチン ・冷蔵庫（家庭用2台） ・洗濯機 ・ドアホン ・外線、内線電話 ・学校110番 ・電子錠操作盤	
合計			210					

《図書館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
図書館	区民エリア	閲覧スペース	665	約	－	・書架は14.3万冊（一般図書約11.8万冊・児童書約2.5万冊）を配架する。 ・直射日光が図書に当たらないようにするとともに、夏の暑さ対応及び紫外線対策を行う。 ・開放感のある空間とする。 ・床仕上げは周囲への騒音を考慮し、歩行音の発生の少ない材料を使用する。 ・書架間の通路幅員は、接架している人の背後をブックトラック、車椅子が利用できる通路幅（1.3m以上）を確保する。 ・図書館内閲覧スペースに限らず、図書館機能の入る施設内の屋内スペースで自由に閲覧できる計画とする。 ・閲覧スペース内の床については、スタッフ用事務スペース・貸出返却カウンター・レファレンスコーナー（情報提供用端末を設置）及びこれら周辺については、各種の配線配管の更新が容易なフリーアクセスフロアとする。 ・図書の貸し出しについては、自動貸出機による貸出に対応できるスペース及び配線を計画する。 ・児童書については、児童館機能にて共有利用できる平面計画・動線計画とする。 ・図書館内は、ブックトラック・ベビーカー・カート・車椅子等の利用を考慮し、フラットな構造とし、床面のモール等による段差の発生する配管配線を行わない。 ・利用者が蔵書等の検索操作ができるOPAC用パソコン（タッチパネル式及びキーボード入力式）を設置（機器は区による設置を想定）する。設置個所は、図書館機能閲覧スペース内に5台程度とし、閲覧可能な施設内全体において面積に応じてフロア当たり1台以上を設置する。 【閲覧スペースには下記の室・スペース・エリア・機器等を設定する】 ・受付カウンター・返却カウンター ・図書の閲覧可能エリアにおける出入口周辺に、貸出カウンターまたは自動貸出機、及びBDS（ブックディテクションシステム：無断持出防止システム） ・レファレンスコーナー（レファレンスカウンター及び参考資料が置ける書架、調べもの等に利用する机椅子（閲覧用と別）） ・ブックポスト（建物出入口付近に設置とし、施設閉館時においても利用できること） ・新聞・雑誌コーナー ・情報提供用端末（機器は区による設置を想定する） ・地域資料スペース（地域資料用書架を要する、レファレンスコーナーへの併設は可） ・視聴覚資料スペース（既存資料の収蔵用） ・おはなし室（閲覧スペースとは別系統の照明設備（調光式）・音響設備とする）	・書架の強度は、図書を置いてもたわみのない棚の仕様とする。 ・書架には利用者がわかりやすく、適時入れ替えのできる書架ガイドを設ける。 ・書架は、部分的に図書の表紙が見えるように配架できる仕様となるように配慮する。 ・書架は、図書・文庫本は棚を分けて配置する。 ・書架には地震等の転倒・破損のための対策を講じる。 ・100人以上が利用可能となる座席（机あり60席程度、机なし40席程度）を設ける。 ・閲覧席は、机を含め様々なタイプ（個席・二人掛け・四人掛け・カウンター・ソファ等）を設けるとともに、グループ学習のできる個室等を計画する。 ・書架（一般図書用・文庫本用・雑誌用・新聞用・新着コーナー用・特集図書用） ・雑誌架（雑誌1年分の保管、新聞バックナンバーの保管ができる仕様とする） ・机、椅子・カウンター ・ブックトラック ・収納棚 ・録音設備、自動朗読機 ・録音資料収納戸棚 ・複写機（カラーコピー機）	・図書については、新着コーナー・特集図書コーナー（話題図書・テーマ図書等）を設け、表表紙が見えるような（フェイスアウト）棚とする。
		対面朗読室	18	必要最低面積	－	・対面朗読サービスを実施するための室。 ・防音仕様とし、室外に音や声がもれないとともに、室外からの騒音等が入らないものとする。 ・室内での音（声）が反響しにくい内装及び什器の材質とする。 ・閲覧スペースからの動線を確保する。 ・2室（各17.5㎡）設置とするが、このうち1室を録音室と併用することは可。 ・対面朗読室と録音室の空調は、閲覧スペースとは別系統とする。	・机、椅子 ・プレクストーク ・録音設備、自動朗読機 ・録音資料収納戸棚	
		録音室	18	必要最低面積	－	・録音用の室。 ・防音仕様とし、室外に音や声がもれないとともに、室外からの騒音等が入らないものとする。 ・室内での音（声）が反響しにくい内装及び什器の材質とする。 ・閲覧スペースからの動線を確保する。 ・対面朗読室と録音室の空調は、閲覧スペースとは別系統とする。	・机、椅子 ・録音設備、自動朗読機 ・録音資料収納戸棚	
		小計	700					
	管理エリア	閉架スペース	154	約	－	・約2.0万冊を収蔵する。 ・新聞、製本新聞及び縮刷版、CD等のメディア類を保存する。 ・官報を保存する。 ・作業スペースを確保する。 ・執務室やサービスカウンターから速やかに行ける動線を確保する。 ・一般利用者が使用するスペースに面する出入口は施錠及び入退室管理できるようにする。 ・照明は、書籍・資料の退色のない照明を用いる。 ・書籍や資料保存・保管のため、浸水等の恐れのない位置に計画する。 ・入退室する扉はブックトラックが、片側開きで問題なく通れる広さを確保するとともに、開放状態を維持できる機構とする。 ・ブックトラックの通行、あるいは接触の可能性がある壁・扉については、重量の大きなブックトラックの接触に耐える強度・耐久性を十分に配慮した計画とする。	・書架（一般用・新聞用・製本新聞・縮刷版用・官報用） ・一時保管用書架 ・ブックトラック ・作業用机、椅子 ・パソコン設置用作業用机、椅子	
		会議室	39	必要最低面積	17	・図書館職員・司書のための会議スペースとする。 ・簡易な資料・書籍の収納棚を設ける。	・会議机、椅子 ・収納棚	・WEB会議等での個別パソコン等の利用を想定し、床面にて電源及びLANの配線取り出し口を設ける。
		執務室（配本室）	101	約	－	・動線は搬入エリアと閲覧スペースとの2方向に設置する。 ・配本用エレベーターを設ける場合、他室を経由せずにアクセスできる平面計画・動線計画とする。 ・業務に適した広さと照度を確保する。 ・執務室（配本室）の事務スペース（図書館業務端末（区による設置：5台）設置を想定）及び周辺については、各種の配線配管の更新が容易な設えとすること。 ・室内には手洗いを設ける。 ・FAX兼プリンターを1台設置する。	・ブックトラック ・作業机、作業用椅子 ・手洗い ・壁取り付け型書架 ・打合せ用机、椅子 ・一時保管用書架 ・FAX（コピー・プリンター兼用複合機） ・シュレッダー ・スケジュールボード	
		小計	294					
	合計		994					

《美術館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
区 民 エ リ ア		展示室 A（大）	322	必要最低面積	－	・既存の目黒区美術館に展示しているのと同等の美術品（館蔵作品、借用作品）等の展示を行う。 ・展示と普及を行う展覧区画（展示室とワークショップ室）と、収蔵庫や修復室等の保存区画、事務所等の管理区画の動線が重ならないようにする。特に来館者の動線と、作品（区民ギャラリーの作品含む）を移動する動線とは必ず分離する（区民ギャラリーの作品移動等における縦方向の動線も同様）。 ・展示室の各室間が階層で分断しないなど、各展示室へのスムーズな順路となる平面計画・動線計画とする。 ・展示室ごとの所蔵作品の展示・企画展示の別に対応でき、かつ展示毎に会期が異なる場合にも、公開・非公開（休室）の区分・区画ができる平面計画・動線計画とする。そのため、各室は共用廊下によってアクセスできるようにする。また、美術品専用エレベーターから、展示室を介さず共用廊下を通して作品が移動できる動線とする。 ・大型作品の展示が可能なよう、展示室の種類（大・中・小）及び所定以上の面積を確保する。また、展示の内容に応じて展示室内は区画して使用できる機能を有する。 ・館蔵されている大型の現代美術作品が展示可能な、所定以上の十分な天井高を確保するとともに、作品移動ルートについては、すべて3.6m以上の天井高を確保する。 ・展示と関連したプログラムに対応できるように、ワークショップ室は展示室にアクセスできる平面計画・動線計画とする。 ・展示室内は、デジタル機器による上映等に対応するオンライン環境の設備を備える。 ・洪水による浸水を回避するため、展示室は2階以上の上層階を想定する。 ・防犯・防災の観点から、展示空間は外部空間から直接アクセスできない構造とし、独立した防火区画を形成する。 ・展示室より上層階に給排水設備や消火等の水を用いる設備がある場合には、二重スラブあるいは漏水受け等の物理的隔絶あるいは漏水対策を施すこと。 ・展示室に振動・騒音の伝搬がなきよう、展示室周囲に振動を生じさせるような設備機器、あるいは火災の原因となるような機器・設備等を設置しない。 ・美術品専用エレベーターは、美術館専用とし他用途での利用は行わない。 ・美術品専用エレベーターは展示室と直接アクセスする動線計画とせず、展示室前室を設ける。	・展示室の温湿度が適切に管理できる空調設備を設置すること。 ・空調設備は、展示室系統、収蔵庫系統、管理諸室系統、区民ギャラリー系統が分かれていること。 ・空調機にはケミカルフィルタを装着し、作品に有害な物質を除去すること。 ・床・壁・天井の内装材には、汚染化学物質の発生が少ないものを選ぶこと（具体的部材は※3による）。 ・会期の異なる展示に対応できるように、展示室ごとに対応する扉やゲートを設け、いずれの展示室も来館者動線及び作品運搬経路となるそれぞれの廊下に面すること。 ・作品の運搬動線となる扉やゲートは、作品が通過できる高さ（3.6m以上）と幅（2m以上）を確保し、段差等のない構造とする。 ・展示作品を、紫外線を照射しないなど美術作品に適切な照明器具を備え付ける。 ・基本照明となる蛍光灯やダウンライト（いずれも調光可）を設定する。 ・光ムラがでないような照明計画とする。 ・個々の展示作品を照射でき、調光できるスポットライトのためのライティングダクトレールを天井に装着する。 ・防犯の観点から、監視カメラやセンサー等の設備を設ける。 ・展示室の防犯性能は、開館時には来館者がアクセス可能だが、閉館時に内部に作品が展示してある間は、施錠するとともにセンサーや監視カメラによる防犯措置を取る。 ・作品の展示のため、建物壁面は堅牢かつ耐荷重を有し、ピクチャーレールを設置する。壁面は、釘やビスの打てる仕様とする。 ・建物壁面以外の仮設壁面の機構を構築する。仮設壁面は釘やビスの打てる仕様とする。 ・場所によっては、天井から作品を吊るして展示できる機構（天井の高いエリアでは吊具を下げられるライティングダクト、天井の低いエリアではライティングダクトに加え、天井に強度のある金属のグリル等）を備える。 ・デジタル機器を使った展示に配慮し、電源が容易にとれ、天井からプロジェクターが吊れる機構を備える。 ・大型作品の展示を想定する室においては、高所作業車による作業が必要となるため、床材に配慮する。 ・ガス消火設備を備えること。 ※上記の内容は下記図書を参照の上計画すること ・「美術館・博物館のための空気清浄化の手引き」文化財研究所発行、2019年 ・「文化財公開施設の計画に関する指針」文化庁、1995年 ・「文化財（美術工芸品）保存施設、保存活用施設設置・管理ハンドブック」文化庁文化財部美術学芸課、2015年	大型展示物のサイズと重量 ・重量 最大3.0t ・サイズ 高さ3.0m×幅1.2m（7セット分） ・展示容積（館蔵品参考） 高さ3.0m×幅1.2m×奥行12.0m ・収納容積（館蔵品参考） 高さ3.0m×幅0.13m×奥行3.0m ・換気設備及び空気清浄度については「美術館・博物館のための空気清浄化の手引き」（文化財研究所発行2019年）に従った性能を確保する。
		展示室 B（中）	170	必要最低面積	－			
		展示室 C（小）	68	必要最低面積	－			
		ワークショップ室	100	必要最低面積	40	・美術を通じたコミュニケーション活動のプログラムを開催できる場とする。また、区民参加の各種展覧会や区展の際には展示室としても使用する。 ・誰でもアクセスしやすい動線を意識し、建物入口や共用部からアクセスしやすい平面計画・動線計画とする。 - また、創作活動のできる屋外テラスといった屋外空間と隣接し一体利用できる計画とする。 ・共用部から展示室を介さず、直接出入りできる平面計画・動線計画とする。 ・展示室からアクセスしやすい動線を確保する。 ・催しに応じて、2つの催しが開催可能なように、移動間仕切等で区画可能な計画とし、それぞれの独立した出入口を設置する。 ・自然光の入る空間とする。 ・一般利用者の使用を考慮し、展示替え期間中の美術館の展覧区画・保存区画・管理区画とは、独立した平面計画・動線計画とする。 ・（子どもたち展や区展）各種の展示・展覧会においては、展示室と区民ギャラリー、ワークショップ室での一体的な展示に対応するため、当該期間中は、これらが相互に行き来できる動線にも配慮する。 ・粉塵の生じる制作、泥や植物などによる制作、公園に近い立地を活かした自然に触れあう活動も想定し、公園へアクセスしやすい動線計画とすること。	・室の出入口は、室外から見えやすいよう、大きなガラス張りとし、開放的な空間とする。この時、プロジェクター利用での暗転が可能なようカーテン等で遮蔽する設備を備えること。 ・ワークショップ室は、騒音対策として扉に十分な防音の措置を行う。 ・多様な利用を想定し、創作活動時の粉塵対策としての換気設備、コンサートを想定した音響設備と遮音・防音・吸音対策、給排水のための流し台の設置、制作した作品の展示の為の照明、オンラインイベント等のためのインターネット設備、その他これらを満足する電源設備を備える。 ・作品展示を想定し、展示室と同等レベルの空調設備と照明設備を備える。 ・空調設備は、展示室系統、収蔵庫系統、管理系統、区民ギャラリー系統が分かれていること。 ・壁面にはピクチャーレールを装着し、壁に釘やビスが打て、ライティングレールや金属製のグリル設置など天井からも吊るして展示が可能な機構をとする。 ・参加者の荷物の収納や制作した作品展示のための棚を設置し、展示の際には壁面に収納するといった隠蔽可能な仕様にする。 ・デジタル機器を使った活動を想定し、電源が容易にとれ、天井からプロジェクターが吊れる機構を備える。 ・防犯の観点から、監視カメラやセンサー等の設備を設ける。 ・展示室の防犯性能は、開館時には来館者がアクセス可能だが、閉館時に内部に作品が展示してある間は、施錠し、センサーや監視カメラによる防犯措置を取る。	・屋内外とも給排水の設備を設ける。 ・屋外テラス等の屋外活動スペースには、雨天の際の開閉可能なシェードを備える（幅7m程度・奥行2.5m程度）。 ・制作用のテーブルなどの什器、照明器具、展示吊金具などを備える。
		ワークショップ室準備室	30	必要最低面積	10	・ワークショップに用いる、資機材・教材・記録資料を保管する棚・収納等を設置する。 ・運営スタッフや講師のための控室としても使用する。	・ワークショップに用いる、資機材・教材・記録資料を保管する棚・収納等を設置する想定である(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。	・保管物の収納性を高めるために集密棚を用いるとともに、それに対応する耐荷重を考慮する。
		美術館ロビー	適宜		－	・建物全体の共用部とは別に美術館エリアとして区画できるスペースとする。 ・展示室の手前に、チケット販売エリア、ミュージアムショップ、来館者のためのロッカーを設置できるスペースを確保する。 ・美術館の受付機能（発券・会計・各種申込・展示に関する質問受付等）を行うスペースを確保する。 ・来館者に対する案内や車椅子・荷物（ベビーカー等）の貸出・預かり等に対応する機能を有する。 ・障がい者への対応（筆談・指差しサイン表示等）を行う機能を有する。 ・傘立ては、エントランスに設置せず建物全体の共有部分に設置する。	・入場券を販売する受付カウンター、これらに付随する照明や道具を収納できる什器を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。 ・グッズを販売できるショップコーナー、これらに付随する照明や販売物のストックや道具を収納できる什器を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。 ・コインロッカー ・冷水器	
		区民ギャラリー	300	必要最低面積	100	・企画展示やワークショップ、区民作品の展示など多目的に使用できるギャラリーとする。 ・一般利用者の使用を考慮し、展示替え期間中の美術館の展覧区画・保存区画・管理区画とは、独立した平面計画・動線計画とする。 ・（子どもたち展や区展）各種の展示・展覧会においては、展示室と区民ギャラリー、ワークショップ室での一体的な展示に対応するため、当該期間中は、これらが相互に行き来できる動線にも配慮する。ただし、展示室から区民ギャラリーにアクセスできる関係者専用のルートを設定し、アクセスポイントにカードリーダー等の入退室管理のセキュリティ機器を設置する。 ・区民ギャラリーが上階に設置される場合、区民ギャラリーの作品搬出入用のエレベーターを設置する。この時、美術品専用エレベーターとの兼用は行わないとともに、区民ギャラリー作品の搬出入利用時には、当該使用専用とし、他用途での利用を行わない運用とする。 ・区民ギャラリー壁面は、一般利用者が自ら壁面展示ができるような有孔ボード等の展示壁面とする。	・展示室と同等レベルの空調設備と照明設備を備える。 ・空調設備は、展示室系統、収蔵庫系統、管理系統、区民ギャラリー系統が分かれていること。 ・移動間仕切等のフレキシブルな作品展示が可能な設備を設ける。 ・多様な利用を想定し、音響、吸音等を考慮した設備を備える。 ・防犯の観点から、監視カメラやセンサー等の設備を設ける。 ・展示室の防犯性能は、開館時には来館者がアクセス可能だが、閉館時に内部に作品が展示してある間は、施錠し、センサーや監視カメラによる防犯措置を取る。 ・作品の展示のため、ピクチャーレールを設置する。 ・天井から作品を吊るして展示できる機構を設置する。 ・デジタル機器を使った展示に配慮し、電源が容易にとれる機構を用意する。また天井からプロジェクターが吊れる機構を備える。 ・来館者用のロッカー（3列6段ロッカー程度）の設置を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。	・展示のための高所作業車、展示用具一式を備える。

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
美術館		区民ギャラリー控室	16	必要最低面積	5	・区民ギャラリー利用者のための控室、展示の準備室として用いる。	・給排水設備、ロッカー、電源を用意する。 ・Wi-Fiなどインターネット回線を備える。	
		小計	1006					
		学芸員室・資料室	91	必要最低面積	8	・学芸員が日常の業務、調査研究等を行う。 ・学芸員の調査や研究に必要な資料の保管・閲覧が可能なスペースとする。 ・作品のある区画、展示室及び修復室・収蔵庫へアクセスしやすい平面計画・動線計画とする。	・学芸員の数と業務内容等に応じた、事務机・椅子・キャビネット等の設置を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。 ・学芸員の業務・調査研究に用いる資料等を保管する書架・集密書架・中量棚、資機材のための収納棚等を設置する。書架のための十分な耐荷重を確保する。 ・学芸員の執務のための給湯用のミニキッチン等を設ける。 ・調査研究のための、電源設備や照明、音響、給排水、吸音等を考慮した設備を備える。 ・打合せ用の机と椅子、作業台の設置を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。	・書架・集密書架・中量棚等の耐荷重に留意すること。
		修復室	52	必要最低面積	－	・作品および資料の収蔵庫への収蔵前の整理・作業・簡易燻蒸などの処置作業を行う。 ・「間接資料(二次資料)」の保管スペースとする。 ・収蔵庫に隣接した平面計画とする。	・作品および資料の整理のための作業棚、収納棚を設ける。収納棚は収納力の高い集密書架を設置し、十分な床の耐荷重を備えること。 ・処置作業のための電源設備や照明、給排水、吸音等を考慮した設備を備える。 ・重量物の一時保管や移動に対応した室内仕上げや耐荷重に留意する。 ・処置のための薬品の使用に配慮し、換気のできる設備設置と、室内仕上は耐薬品仕様に配慮する。 ・必要に応じて燻蒸用テントによる燻蒸が行えるよう、換気可能な仕様とする。 ・空調設備を備え、収蔵庫と同じ空調系統とする。	
		収蔵庫 A	400	必要最低面積	－	・美術品の保存・管理を行う。 ・美術館の館蔵品用のスペース、借用した作品やその輸送箱、次回展示のための展示準備中の作品を保管するスペース(展示準備室)の2室に分割して使用し、収蔵庫前室はその2室に連結させる。 ・各収蔵庫には、収蔵庫前室を設ける(収蔵庫へは必ず収蔵庫前室を通過してアクセスする)。 ・収蔵庫前室は、作品の箱開棚や写真撮影などができるスペースを確保する。 ・収蔵庫前室に、収蔵庫全体の扉を設定し、各扉は施錠できるようにする。 ・収蔵庫前室から、美術品専用エレベーター、展示室、搬出入口までの、美術品等の移動経路は極力直線となるスムーズなアクセスができる平面計画・動線計画を行う。	・2層構造(二重壁・二重床)とし、躯体・内装間の空気層を空調する(二重壁の収蔵庫側に点検口を設ける)。 ・24時間温湿度管理を行うとともに、空調機等は点検や故障時にも常時運転が可能な冗長化に配慮する。 ・空調設備は、展示室系統、収蔵庫系統、管理系統、区民ギャラリー系統が分かれていることとし、躯体コンクリートからのアンモニアが内装エリアに混入しないよう、空調系統を躯体側と内装側とは分離する。 ・十分な耐荷重設定を行う(500kg/㎡)。 ・有機物やアンモニア等の保管物に有害な物質を低減した空気環境を整える。 ・空調機に化学吸着フィルターを装着する。 ・十分な断熱性能を確保する。 ・外光や外気が直接入らないようにする。 ・ガス消火設備等の美術品収蔵に適した消火設備を設ける。 ・虫などによる生物被害対策を行う。 ・扉は庫外火災時においても収蔵物への影響を考慮した、密閉性、防火性の優れた仕様とする。火災時の庫内温度が80℃以下となる仕様の、一般的な収蔵庫の扉として採用されている耐火性の金属扉をとする。 ・壁材・天井材は、脂や粉塵等の放出によって作品を汚染する恐れのないものとし、特に内壁材には、吸放湿性に優れた調湿建材の部材を使用すること(例:クマヒラのキュアライト等)。 ・床木材はブナを用いること。 ・収蔵庫と外部の扉には、物理鍵と電子錠による二重施錠システムを設置する。 ・間仕切り壁は二重壁とし、空気の流通が可能な空間を確保する(外壁との間は空調を行う)。また、二重壁床内部には不透湿下地板を張ること。 ・防犯の観点から、監視カメラやセンサー等の設備を設ける。 ・照明の入切電源は庫外から行えるようにする。 ・撮影などで大容量の電気を使用することがあるので、各室の電気系統を分けること。	・メザニン(中二階)とし、メザニンラックを設置する。 ・既存収蔵庫に準じた、大型収納棚・絵画ラックを設置する。 ・棚は室の空間と作品の形状に応じた棚とする。 ※想定の間付け什器(本事業において同等品を設けるものとする) ・絵画用ハンドル式移動棚 3830×954×2516:6台 ・絵画ラック 5000×500×2350 :24枚 ・上記に伴うレール・自立架台(128㎡程度)
		収蔵庫 B	56	必要最低面積	－	・美術品専用エレベーターと収蔵庫前室の間には、作品の取り回しのできるエレベーター前室を設けること。 ・美術品の搬出入に適した部屋の高さ、扉のサイズ等に配慮する。 ・美術品の保管・管理に適した、吸湿等に配慮した仕上や空調等の設備を設ける。		
		収蔵庫前室	48	必要最低面積	－	・洪水による浸水为了避免するため、2階以上に設定する。 ・室を最上階に設定する際は、外気の温湿度の影響を受けないよう配慮する。 ・防犯・防災の観点から、収蔵空間は外部空間から直接アクセスできない構造とし、独立した防火区画を形成する。 ・収蔵庫の上層階に給排水設備や消火等の水を用いる設備がある場合には、二重スラブあるいは漏水受け等の物理的隔絶あるいは漏水対策を施すこと。 ・収蔵庫に振動・騒音の伝搬がなきよう、収蔵庫周囲に振動を生じさせるような設備機器、あるいは火災の原因となるような機器・設備等を設置しない。 ・収蔵庫から作品が移動するすべての経路は、建具を含め、段差を生じさせないようにする。		
		美術館荷解室	84	必要最低面積	－	・美術品や資料等の搬出入を行う。 ・車両の屋内の乗り入れが可能なスペースを要する。 ・4トントラックが入り、トラック周辺で作業ができる広さ・高さを確保する。 ・トラックスペースとして、間口5.0m以上・奥行13.0m以上・高さ4.0m以上の空間を想定する。なお、車両経路に傾斜路がある場合は、前述以上のスペースが必要となることを考慮する。 ・搬出入用昇降機と隣接し、搬出入動線に配慮した平面計画・動線計画とする。 ・防汚性が高く清掃しやすい仕上に配慮する。 ・トラックが方向転換できるスペースを搬出入入口前に確保する。 ・重量作品の積み下ろしに十分な耐荷重を設ける。車両重量、搬出入用器材、作業人員、作品自体の重量等を考慮する(作品自体の最大重量は3.0tを見込む)。	・美術品等の搬出入用昇降機を設置する(文中表記「美術品専用エレベーター」)。 中重量用 4000kg以上 かご内寸 W3000mm×D4500mm以上 出入口寸 W3000mm×H2950mm以上 ・車両乗入部は水洗可能な床面仕様とともに、水洗場(給排水設備)を設ける。 ・搬入用車両等の排気ガスを考慮した換気設備を設ける。	・外部あるいは外気空気との出入口となる部分にはシャッターと通用扉を設ける。 ・当該荷解場を他の車両と共有する場合は、搬出入口のトラック格納エリアは他と別部屋とできるよう区画し開口部にはシャッターを設置する。 ・シャッターは電動とし、停電時にも運転が可能な非常用電源からの電源供給とする。 ・車両乗入部に対し、ブラットホームを設け適切な搬出入床面レベルを設定する。 ・車両乗入部とブラットホームにレベル差がある場合は台車用スロープと階段を設けるとともに、搬出入用昇降機仕様に準じた昇降台(テーブルリフター)を設ける。 ・停電を考慮して、昇降機脇には階段を設置する。来客用の非常階段との共有は不可。

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
	管理 エリア	区民ギャラリー荷解室	適宜		—	・区民ギャラリーの作品の搬出入を行う。 ・車両の屋内の乗り入れが可能なスペースを要する。 ・2トントラック（幅1.7m・奥行4.7m・高さ3.1m）が入り、トラック周辺で作業ができる広さ・高さを確保する。 ・トラックスペースとして、間口5.0m以上・奥行8.0m以上・高さ3.5m以上の空間を想定する。なお、車両経路に傾斜路がある場合は、前述以上のスペースが必要となることを考慮する。 ・搬出入用昇降機と隣接し、搬出入動線に配慮した平面計画・動線計画とする。 ・防汚性が高く清掃しやすい仕上に配慮する。 ・トラックが方向転換できるスペースを搬出入口前に確保する。 ・重量作品の積み下ろしに十分な耐荷重を設ける。車両重量、搬出入用器材、作業人員、作品自体の重量等を考慮する（2tトラックの最大積載時における作業人員を含めた最大重量として5.0tを見込む）。	・区民ギャラリーが上階に設置される場合は、出品者の作品の搬出入用昇降機を設置する。（最大100号（絵画1620mm×1310mm）程度を想定） - 重量 1500kg以上 - かご内寸 W2000mm×D2500mm以上 - 出入口寸 W2000mm×H2300mm以上 ・車両乗入部は水洗可能な床面仕様とするとともに、水洗場（給排水設備）を設ける。 ・搬入用車両等の排気ガスを考慮した換気設備を設ける	・外部あるいは外気空気との出入口となる部分にはシャッターと通用扉を設ける。 ・当該荷解場を他の車両と共有する場合は、搬出入口のトラック格納エリアは他と別部屋とできるよう区画し開口部にはシャッターを設置する。 ・シャッターは電動とし、停電時にも運転が可能な非常用電源からの電源供給とする。 ・車両乗入部に対し、プラットホームを設け適切な搬出入床面レベルを設定する。 ・車両乗入部とプラットホームにレベル差がある場合は台車用スロープと階段を設けるとともに、搬出入用昇降機仕様に準じた昇降台（テーブルリフター）を設ける。 ・停電を考慮して、昇降機脇には階段を設置する。来客用の非常階段との共有は不可。
		美術館展示用具室	82	必要最低面積	—	・展示室にて使用する、展示あるいは美術品のための用具類の保管と簡易な作業を行う。 ・搬出入用昇降機を用いて、展示室へアクセスしやすい平面計画・動線計画とする。 ・区民ギャラリーの用具類は別に区民ギャラリー展示用具室に収納する。	・展示品のための仮設展示壁面パネルと金属フレーム・展示台・アクリル板・アクリルケース・固定器具・吊金物等を収納するための棚や器具等の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・作業のための、電源設備や照明、吸音等を考慮した設備を備える。 ・倉庫であるため、汚れにくく摩擦の少ない床材を使用する。	
		区民ギャラリー展示用具室	30	必要最低面積	—	・区民ギャラリーの利用者が使用する展示台、照明器具、吊り金具等の道具を収納する倉庫。 ・区民ギャラリーと隣接した平面計画・動線計画とする。	・展示用具を収納するカートや台車、足場などの備品の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・作業のための、電源設備や照明、吸音等を考慮した設備を備える。 ・倉庫であるため、汚れにくく摩擦の少ない床材を使用する。	
		事務室	59	必要最低面積	7	・事務室は美術館の管理運営に関するあらゆる執務を行う。	・職員数と執務内容等に応じた、事務机・椅子・キャビネット等の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・業務書類等を保管する収納棚等の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・職員の執務のための給湯用のミニキッチン等を設ける。 ・館内放送に対応できる設備を設ける。 ・事務室内に、パーティションで区切られた4人用程度の打ち合わせスペースの設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。	
		館長室	25	必要最低面積	1+5	・館長室は事務室に近接して計画し、館長室への訪問者を事務室職員が把握できるようにする。 ・館長が事務を執る居室であるとともに、貴賓者の訪問対応などもあるため、内装は落ち着いた雰囲気で格調高い部屋として計画する。 ・床は吸音性のある材質を使用する。 ・扉及び金物などは落ち着いた調和のとれたものを使用する。	・館長の執務内容に応じた、事務机・椅子・キャビネット・クローゼット・収納式洗面等の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・調度品等を設置する化粧棚の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・調度品を設置できる壁面のしつらえ、ビクチャーレール等を備える。	
		ボランティア控室	適宜		4	・ボランティアのための控室としてしつらえる。	・ボランティアが控え、休憩するための机・椅子の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・ボランティアが私物を保管等を行うロッカーの設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。	
		監視員・受付スタッフ控室	21	必要最低面積	3	・監視員と受付係の各スタッフの休憩及び更衣室としてしつらえる。 ・受付係が制服に着替えるため、扉や仕切り等にて更衣スペースを室内に設ける。	・監視員、受付スタッフが共用で利用する机・椅子の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・監視員、受付スタッフが私物を保管等を行うロッカーの設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。	
		警備員室	21	必要最低面積	2	・美術館専用の警備員室。 ・美術館の管理エリアへの入室のチェックを行う室として設ける。 ・職員用の通用口および作品の搬出入口と隣接して設置する。 ・警備員は、美術館作品用搬出入口（美術館荷解室）のシャッター開閉を行う。	・警備員のための事務机・椅子の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・美術館エリアにおける、防災・防犯に係る機器を設置する。 ・建物全体の防災受信機（副盤）を設置する。	
		映像準備室	26	必要最低面積	—	・美術品や展示物に関する映像資料等の映像媒体に関する保管・管理等を行う。	・映像媒体の保管に適した収納棚の設置を想定している（本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達）。 ・映像媒体の確認や試写を行うための映像装置・パソコン・各種機材の設置と保管を行う。 ・映像媒体の保管に適した、室内温熱環境を備えた設備を設ける。	

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
		倉庫	50	必要最低面積	－	・美術館エリアにおける一般的な収納・倉庫として用いる。 ・主に、一般事務用物品、ファイリング書類、これまでの建築資料や過去のチラシ、ポスター、保存用目録等の書類保管を行う。 ・事務室からアクセスしやすい位置とする。	・保管物に見合った収納棚の設置を想定している(本事業によりリスト作成の手伝いをし、区による調達)。	
		小計	1024					
		合計	2030					

《住区センター区民交流活動室》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項	
住 区 セ ン タ ー 区 民 交 流 活 動 室	区 民 エ リ ア	中会議室 3	100	約	66	・会議、セミナー、サークル活動等の利用を想定。 ・移動間仕切を設置し、分割利用が可能な仕様とする。 ・室内の活動が見え、利用者間の交流を促進できる仕様とする。 ・室内音響、遮音、防音、吸音等に配慮した仕様とする。 ・各部屋に備品類を収納する倉庫収納を設ける ・下目黒小学校内に設置する小会議室と近接して設置することとし、移動間仕切りにより一体利用ができる仕様とする。 ・小学校のエリアと明確にセキュリティラインにより区切るものとする。 ・学校児童が利用する動線とは異なる動線で部屋を利用できるようにする。	・会議用机、椅子 ・壁面収納ホワイトボードまたはホワイトボード ・AV卓 ・演台 ・ロールスクリーン ・プロジェクター	・会議室用机はスタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・会議用椅子は背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・AV操作卓は中会議室で見込まれる活動に係る音楽や映像を流すことができる機器類一式を想定する。 ・壁面収納ホワイトボードについては、同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。 ・移動間仕切の遮音性能については、中心周波数500Hzにて、音響透過損失40dB以上のパネル単体性能を有するものとする。	
		小会議室 5	40	必要最低面積	26				・会議室用机はスタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・会議用椅子は背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・壁面収納ホワイトボードについては、同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。 ・移動間仕切の遮音性能については、中心周波数500Hzにて、音響透過損失40dB以上のパネル単体性能を有するものとする。
		小会議室 6	20	必要最低面積	13	・会議、セミナー、サークル活動等の利用を想定。 ・室内の活動が見え、利用者間の交流を促進できる仕様とする。 ・当日、空いているコマを学生の学習スペースとして開放するなど有効活用を図る。 ・室内音響、遮音、防音、吸音等に配慮した仕様とする。 ・各部屋に備品類を収納する倉庫収納を設ける（複数の小会議室での兼用も可） ・小学校のエリアと明確にセキュリティラインにより区切るものとする。 ・小会議室 5 について、多目的室《区民センター区民交流活動室》と同等の遮音・吸音性能とする。	・会議用机、椅子 ・壁面収納ホワイトボード ・ホワイトボード ・ロールスクリーン ・プロジェクター		
		小会議室 7	20	必要最低面積	13				
	管 理 エ リ ア	収納	14	必要最低面積	—	・各種会議室等での利用が想定される備品等を収納する。 ・各部屋の運用に必要な備品を管理するための倉庫を用意する。	・下記を事業者により設置を行う。 ・収納棚 ・ユニット畳（多目的室、各会議室での使用を想定）		
		事務室（兼受付）	15	必要最低面積	2	・下目黒小学校の区民交流活動室及び区民等による学校施設の使用（学校開放等）に対応するための事務室兼受付として、下目黒小学校内に設置することとし、20㎡程度の面積を確保する。 ・来館時に利用者から分かりやすい箇所に設置することとし、受付機能としても支障がないような設えとする。 ・事務机等はフリーアドレスとして省スペース化を図る。	・事務机 ・椅子 ・ファイリングキャビネット ・プリンター ・ロッカー（職員用） ・収納棚		
		給湯室	18	必要最低面積	—	・下目黒小学校内に設置することとし、区民センター内には設置しない。 ・下目黒小学校の区民交流活動室利用者による使用を想定。	・下記を事業者により設置を行う。 ・流し台、IHコンロ、レンジフード、冷蔵庫、家具収納棚、電子レンジ、電動ポット		
合計			227						

《地域活動拠点》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	設定面積 (㎡)	面積の扱い	利用人数 (人)	用途・機能・規模・動線・計画等 に関する留意事項	設置機器・備品等 ※当該項目について事業者が調達	特記事項
地域活動拠点	区民エリア	地域活動室	30	必要最低面積	20	・地域コミュニティ活動の核となる町会・自治会や住区住民会議が日常的に活動できる場として、下目黒小学校内に設置する。 ・区民活動スペースの中会議室及び小会議室と近接した配置が望ましい。	・机：スタッキングテーブルとし、W1500×D450程度の2人掛けとする。 ・椅子：背もたれ付きスタッキングチェアとする。 ・壁面収納ホワイトボード：同等以上に使用できるものであればホワイトボードに限定せずデジタルホワイトボードなども可とする。	
	管理エリア	事務室（地域活動拠点）	10	必要最低面積	6	・地域活動室と合わせて使用し、地域活動拠点の機能を果たす事務室を下目黒小学校内に設置する。	・事務机 ・椅子 ・収納棚	主に地域住民が出入りするため、鍵については、閉館時の施錠のみの管理を想定。
		合計	40					

諸室仕様（基本的性能）

《区民センター区民交流活動室》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）				電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）														機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）												
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	<天井上 へ特に配慮するもの>	<天井上 へ特に配慮するもの>	<天井上 へ特に配慮するもの>	その他	配電 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コンセント	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 出力	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 間欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高さ 必要場合 (m)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：交番者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ※ダンスや映像上映、演 劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 (%) －：無	○：有 (%) －：無	○：有 －：無	○：有 (用途) －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	I：一般開放時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	
区民活動スペース	区民エリア	多目的室1	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※ダンスや映像上映、演 劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		多目的室2	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※ダンスや映像上映、演 劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		多目的室3	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※ダンスや映像上映、演 劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		多目的室4	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※ダンスや映像上映、演 劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		中会議室1	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※マイク等の利用が隣接 の施設・部屋に影響を与えない程度のものとする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		中会議室2	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※マイク等の利用が隣接 の施設・部屋に影響を与えない程度のものとする	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		小会議室1	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—		
		小会議室2	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—		
		小会議室3	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—		
		小会議室4	—	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性	・水気性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・遮音性能 ・耐火性能 ・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○ 内線電話	○	○	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—		
		多目的空間	12m ～ 15m	I	I	I	—	・清掃性能 ・遮音性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	—	○ 1A"出力	○	○	○	—	○	○	—	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		控室1	—	I	I	I	—	・清掃性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—	
		控室2	—	I	I	I	—	・清掃性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—
		控室3	—	I	I	I	—	・清掃性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—
		デスクスペース	—	I	I	I	—	・清掃性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	I	○	C	—	—	—	—
管理エリア	管理エリア	倉庫	—	I	II	—	—	・清掃性能	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	C	—	—	—	—	
		執務室	—	I	II	I	—	・清掃性能 ・防滑性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○	職員用 有線LAN	○	○	○	—	—	○	○	—	—	I	○	C	○	—	—	—	—
		(仮称)区民センター課 執務室	—	I	II	I	—	・清掃性能 ・防滑性能	—	—	・吸音性能	—	—	—	—	—	—	—	○	職員用 有線LAN	○	○	○	—	—	○	○	—	—	I	○	C	○	—	—	—	—
合計																																					

《男女平等・共同参画センター》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 (※：別紙を特に参照するもの)				建築 (※：別紙を特に参照するもの)				電気設備 (※：別紙を特に参照するもの)														機械設備 (※：別紙を特に参照するもの)												
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 フット	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 呼出	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度/湿度	冬季空調 温度/湿度	空調 間欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高さ 必要場合 (m)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・透音性能 ・防滑性能	・水洗性能 ・吸音性能 ・安全性能	・水洗性能 ・吸湿性能 ・透音性能	・吸湿性能 ・耐水性 ・透音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 (用途) －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無			I：一般開放時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
男女平等・共同参画センター	区民エリア	相談ブース1	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ (内外線 が使える 多機能電話)	○ 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－	－
		相談ブース2	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ (内外線 が使える 多機能電話)	○ 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－	－
		前室1	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ (内外線 が使える 多機能電話)	－	○	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－	－	
		前室2	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ (内外線 が使える 多機能電話)	－	○	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－	－	
	合計																																				

《産業振興センター》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 (※：別紙を特に参照するもの)				建築 (※：別紙を特に参照するもの)				電気設備 (※：別紙を特に参照するもの)																	機械設備 (※：別紙を特に参照するもの)									
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 フット	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 出力	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 開欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高で 必要場合 (a)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・水洩性能 ・遮音性能 ・安全性能	・水洩性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	I：一般開館時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	
産業 振興セ ンター	区民 エリア	産業振興センター	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－		
合計																																					

《体育館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 (※：別紙を特に参照するもの)				建築 (※：別紙を特に参照するもの)					電気設備 (※：別紙を特に参照するもの)																機械設備 (※：別紙を特に参照するもの)									
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コライト	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 呼び出	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 開欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高丈 必要場合 (n)	I：法令準拠の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防水性能 ・吸音性能 ・防滑性能 ・安全性能	・水洗性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸湿性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 （％） －：無	○：有 －：無	○：有 （用途） －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
区民 エリア	体育室	競技 必要高	I	I	－	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・防水性能 ・防滑性能 ・安全性能	・水洗性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	－	－	○	○ IA*外用	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
	屋内プール	競技 必要高	I	I	－	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能 ・安全性能	・水洗性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－	○	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－		
	トレーニング室	3.5m 以上	I	I	－	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・防滑性能 ・安全性能	・遮音性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	－	－	○	○ 機器用	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－	○	○	－	－	I	○	C	○	－	－	－		
	スタジオ	3.5m 以上	I	I	－	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・防滑性能 ・安全性能	・遮音性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	－	－	○	○ 機器用	－	－	－	○	－	○	－	－	－	○	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
	更衣室・シャワー室（体育館）	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能	・水洗性能	・耐水性能	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－			
	更衣室・シャワー室（プール）	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能	・水洗性能	・耐水性能	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－			
	小計																																				
体育館	体育館横倉庫	－	I	II	－	－	・清掃性能	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	－	－	－	－			
	屋内プール機械室 ※図面図機器具庫含む	－	I	III	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	－	－	－	－			
	屋内プール監視室	－	I	II	I	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－			
	屋内プール指導員控室	－	I	II	I	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－			
	執務室（委託）・教護室	－	I	II	I	－	・清掃性能 ・水洗性能 ・防滑性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－			
	職員更衣室	－	I	II	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	○	－	－	－			
	倉庫	－	I	II	－	－	・清掃性能	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	－	－	－	－				
小計																																					
合計																																					

《児童館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）					電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）																機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）									
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コネク	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音響調節	TV	インターネット 呼び出	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 開欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高丈 必要場合 (m)	I：法令準拠の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防汚性能 ・安全性	・水洗性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水洗性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （用途） －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	I：一般開館時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
児童館	区民 エリア	ホール	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・安全性	－	・吸音性能	－	－	○	○ 映像用等	－	－	－	○	○ 職員用 有線LAN	○	－	○	○	○	－	－	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－	
		中高生スペース（スタディールーム）	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・吸音性能 ・安全性	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	○	○ 利用者用 無線LAN	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
		多目的アリーナ	7.0m 程度	I	I	I	－	・清掃性能 ・安全性 ※運動仕様	・吸音性能 ※防球仕様	・吸音性能 ※防球仕様	－	－	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－		
		子育てふれあいひろば	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・安全性	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－		
		相談室	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
		小計																																			
	管理 エリア	執務室等	－	I	II	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	○	－	－	－	－	○	○ 職員用 有線LAN	○	○	○	○	－	－	○	○	－	II	○	C	○	○	－	－		
倉庫		－	I	II	－	－	・清掃性能	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	－	－	－	－				
小計																																					
合計																																					

《学童保育クラブ》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）				電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）																機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）										
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 照明	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 出力	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 間欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高さ 必要場合 (m)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・透音性能 ・防滑性能 ・安全性	・水洗性能 ・吸音性能	・水洗性能 ・透音性能 ・吸音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・透音性能 ・吸音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （％） －：無	○：有 －：無	○：有 （用途） －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無			I：一般開放時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
学 童 保 育 ク ラ ブ	区 民 エ リ ア	育成室（専有） （学童保育クラブ）	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○	職員用 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	－	－	－	－
		育成室（タイムシェア） （学童保育クラブ）	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○	職員用 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	－	－	－	－
		活動場所（タイムシェア） （ランランひろば）	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○	職員用 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	－	－	－	－
	管 理 エ リ ア	事務室 （学童保育クラブ及びランランひろ ば）	－	I	II	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○	職員用 有線LAN	○	○	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－	－
合計																																					

《図書館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）				電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）																機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）										
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 （lx）	演色性 （Ra）	一般 コンセント	特殊機器 コンセント	非常電源 （空調）	非常電源 （照明）	非常電源 （電源）	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 呼び出	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 間欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備	
			指定高丈 必要場合 （m）	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来館者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防滑性能 ・安全性 ※指定箇所 フリーアクセスフロア	・水洗性能 ・吸湿性能 ・遮音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能	・水洗性能 ・遮音性能	JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （％） －：無	○：有 －：無	○：有 （用途） －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	I：一般開館時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無 （冷水器）	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無		
図書館	区民エリア	閲覧スペース	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ※指定箇所 フリーアクセスフロア	・吸音性能	・吸音性能	－	－	－	○	○ 図書 サーバ用	－	－	－	○	○ 有線LAN ○ 図書館 専用LAN ○ 利用者用 無線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○ （冷水器）	－	－	－	○
		対面朗読室	－	I	I	II	－	・清掃性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	○	○ 図書館 専用LAN ○ 利用者用 無線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
		録音室	－	I	I	II	－	・清掃性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	・遮音性能 ・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	○	○ 図書館 専用LAN ○ 利用者用 無線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－		
	小計																																				
管理エリア	閉架スペース	－	I	II	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	最低500lx以上 （平均照度ではない）	－	○	○ 図書 サーバ用	－	－	－	○	○ 図書館 専用LAN	○	－	－	－	－	－	○	－	－	I	○	C	－	－	－	○		
	会議室	－	I	II	I	－	・清掃性能 ・吸音性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	○	○ 図書館 専用LAN	○	○	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－			
	執務室（配本室）	－	I	II	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	最低500lx以上 （平均照度ではない）	－	○	－	－	－	－	○	○ 図書館 専用LAN	○	○	○	－	－	○	○	－	－	I	○	C	○	○	－	－		
	小計																																				
合計																																					

《美術館》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 (※：別紙を特に参照するもの)				建築 (※：別紙を特に参照するもの)				電気設備 (※：別紙を特に参照するもの)														機械設備 (※：別紙を特に参照するもの)											
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コンセント	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音量調節	TV	インターネット 出力	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 開入運転	換気	空気 清浄機	給排水	給湯	漏水対策	ガス排火 設備
			指定高さ 必要場合 (m)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：美術館・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防湿性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 (%) －：無	○：有 (%) －：無	○：有 －：無	○：有 (用途) －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無				I：一般開館時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
区民エリア		展示室A（大）	6.5m 以上	I	I（※）	I	※	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ・安全性性能 ※大型作品の移動しやす さに留意	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ※有害物質放出なし ※釘打ち可能で穴の補修 が容易なもの	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	JIS基準に加え 0～500lx 調光性能	90以上	○	○ 展示用	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	○	—	○	—	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 作品展示しない 場合はOFF	※	※	—	—	○	○
		展示室B（中）	3.6m 以上	I	I（※）	I	※	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ※有害物質放出なし ※釘打ち可能で穴の補修 が容易なもの	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	JIS基準に加え 0～500lx 調光性能	90以上	○	○ 展示用	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	○	—	○	—	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 作品展示しない 場合はOFF	※	※	—	—	○	○
		展示室C（小）	3.6m 以上	I	I（※）	I	※	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ※有害物質放出なし ※釘打ち可能で穴の補修 が容易なもの	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	JIS基準に加え 0～500lx 調光性能	90以上	○	○ 展示用	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	○	—	○	—	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 作品展示しない 場合はOFF	※	※	—	—	○	○
		ワークショップ室	3.6m 以上	I	I（※）	I	—	・清掃性能 ・水洩性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 +耐水性能 ※有害物質放出なし ※釘打ち可能で穴の補修 が容易なもの	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	JIS基準に加え 0～500lx 調光性能	90以上	○	○ 展示用	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	○	—	○	—	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 作品展示しない 場合はOFF	※	※	○	○	○	○
		ワークショップ室準備室	3.0m 以上	I	II	I	※	・清掃性能 ・水洩性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 +耐水性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	300	—	○	—	—	—	—	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	—	○	○	—	—	II	○	C	—	—	—	—	
		美術館ロビー	3.6m 以上	I	I	I	—	・清掃性能 ・吸音性能 ・防湿性能 ・安全性性能	・吸音性能	・吸湿性能	—	500	80以上	○	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	○	○	—	—	I	○	C	○	○	—	—
		区民ギャラリー	3.6m 以上	I	I（※）	I	—	・清掃性能 ・吸音性能 ・遮音性能 ・安全性性能	・水洩性能 ・吸音性能 ・遮音性能 +耐水性能 ※台車や高所作業車の使用 に配慮した床材	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能	—	JIS基準に加え 0～500lx 調光性能	90以上	○	○ 展示用 パソ用	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	○	—	○	—	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 作品展示しない 場合はOFF	※	※	—	—	○	○
		区民ギャラリー控室	2.6m 以上	I	I	I	—	・清掃性能	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—	II 人がいなくても 空調ONですか？ →状況に応じて OFF	○	C	○	○	—	—	
		小計																																		
		学芸員室・資料室	3.0m 以上	I	II	I	※	・清掃性能	—	・吸音性能	—	—	80以上	○	—	—	—	—	○	○ 職員用 有線LAN	○	○	—	—	—	○	○	—	—	II 人がいなくても 空調ONですか？ →状況に応じて OFF	○	C	○	○	—	—
美術館		修復室	3.6m 以上	I	II	I	※	・清掃性能	・吸湿性能	・吸湿性能	—	—	80以上	○	—	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	○	—	—	—	—	○	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III 状況に 応じて OFF	※	※	○	○	○	○	
		収蔵庫A	3.6m 以上	III（※）	III（※）	I	—	・清掃性能 ・安全性性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※内装にはプラ材を使用 する。	・吸湿性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※特に内装には吸放湿性 に優れた調湿建材を使用 する。	・吸湿性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※特に内装には吸放湿性 に優れた調湿建材を使用 する。	—	—	90以上	○	—	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	—	—	○	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III	※	※	—	—	○	○	
		収蔵庫B	3.6m 以上	III（※）	III（※）	I	—	・清掃性能 ・安全性性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※内装にはプラ材を使用 する。	・吸湿性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※特に内装には吸放湿性 に優れた調湿建材を使用 する。	・吸湿性能 ※脂や粉塵等の放出に よって作品を汚染する恐 れのないもの。 ※特に内装には吸放湿性 に優れた調湿建材を使用 する。	—	—	90以上	○	—	○	○ (20%)	○ (10%)	○	○ 職員用 有線LAN	○	—	—	—	—	○	22℃±1 50±3%	22℃±1 50±3%	III	※	※	—	—	○	○	

《住区センター区民交流活動室》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）					電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）														機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）										
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 ＜特に配慮するもの＞	壁仕上 ＜特に配慮するもの＞	天井仕上 ＜特に配慮するもの＞	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コンセント	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音響調節	TV	インターネット 呼び出し	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 間欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備
			指定高さ 必要場合 (m)	I：法令準拠の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来訪者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防水性能 ・吸音性能 ・防汚性能 ・安全性能	・水濡性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・水濡性能 ・吸湿性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 （％） －：無	○：有 （％） －：無	○：有 －：無	○：有 （用途） －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無			I：一般開放時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
住 区 セ ン タ ー 区 民 交 流 活 動 室	区 民 エ リ ア	中会議室3	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※マイク等の利用が隣接 の施設・部屋に影響を与 えない程度のもとする	・吸音性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※マイク等の利用が隣接 の施設・部屋に影響を与 えない程度のもとする	・吸音性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能 ※マイク等の利用が隣接 の施設・部屋に影響を与 えない程度のもとする	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	○	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
		小会議室5	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸音性能 ・遮音性能	・吸音性能 ・遮音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
		小会議室6	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸音性能 ・遮音性能	・吸音性能 ・遮音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
		小会議室7	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸音性能 ・遮音性能	・吸音性能 ・遮音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
	管 理 エ リ ア	収納	－	I	II	－	－	・清掃性能	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	－	－	－	－
		事務室（兼受付）	－	I	II	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○ 職員用 有線LAN	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
		給湯室	－	I	I	－	－	・清掃性能	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	C	○	○	－	－
合計																																				

《地域活動拠点》 必要諸室及び仕様

機能	区分	室名	基本的性能 （※：別紙を特に参照するもの）				建築 （※：別紙を特に参照するもの）				電気設備 （※：別紙を特に参照するもの）																機械設備 （※：別紙を特に参照するもの）									
			天井高	耐火性能	防犯性能	音環境	床荷重	床仕上 <特に配慮するもの>	壁仕上 <特に配慮するもの>	天井仕上 <特に配慮するもの>	その他	照度 (lx)	演色性 (Ra)	一般 コンセント	特殊機器 コンセント	非常電源 (空調)	非常電源 (照明)	非常電源 (電源)	TEL	LAN	館内放送 音響調節	TV	インターネット 呼び出し	映像・音響 機器	舞台 照明 音響	電気時計	空調	夏季空調 温度／湿度	冬季空調 温度／湿度	空調 開欠運転	換気	空気 清浄度	給排水	給湯	漏水対策	ガス消火 設備
			指定高丈 必要場合 (n)	I：法令基準の仕様 II：個室での耐火性能 III：特に高い耐火性能	I：来客者・職員等 II：職員等 III：限られた職員	I：一般事務室程度 II：高い静音性 III：特に高い静音性	建築基準法 以上の指定 がある場合	・清掃性能 ・遮音性能 ・防汚性能	・水濡性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・水濡性能 ・吸音性能 ・遮音性能	・吸湿性能 ・耐水性能 ・遮音性能 ・吸音性能		JIS基準 以上の指定 がある場合	・指定なし：－ ・居住空間：Ra80以上 ・展示室：Ra90以上	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 (%) －：無	○：有 (%) －：無	○：有 －：無	○：有 (用途) －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無			I：一般開館時間 II：施設管理時間 III：24時間	○：有 －：無	別紙 A B C	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無	○：有 －：無
地域活動拠点	区民エリア	地域活動室	－	I	I	I	－	・清掃性能 ・遮音性能 ・吸音性能	・吸音性能 ・遮音性能	・吸音性能 ・遮音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
	管理エリア	事務室（地域活動拠点）	－	I	I	I	－	・清掃性能	－	・吸音性能	－	－	－	○	－	－	－	－	○ 内線電話	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	I	○	C	－	－	－	－
	合計																																			

このリストは、現時点での想定であり、詳細は設計段階で区と協議のうえ決定する。

必要諸室	概要	室数	単位面積 (㎡)	面積 (㎡)	設備	造作	備品	備考	
・ 討論型授業、グループ授業など様々な学習形態にも対応できる計画とし、学習意欲を育む環境計画を提案すること。 ・ 学年ごとに流し台（3水栓/学級）を設置する。 ・ 天井や壁は吸音効果の高い材料とする。 ・ 可動式ランドセル収納置き場は普通教室の外に計画してもよい。可動式ランドセル収納によって死角を生じさせないよう視認性に配慮する。 ・ 大型提示装置（区で別途手配する。）を導入予定である。大型掲示装置を学習活動に活用できる計画とすること。									
児童用	普通教室		18	72	1,296	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 電話（内線のみ）	・ UDスライダーホワイトボード ・ 掲示板 ・ 予定黒板（ホワイトボード） ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ カーテンレール（間仕切用） ・ 荷物かけフック（2個/人×35人分）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 間仕切カーテン（1教室2枚） ・ 掃除用具入れ ・ 可動式ランドセル収納 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 保管庫 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 加湿器 ・ 配膳台	・ 多様な学習形態に対応できる設えとする。 ・ 荷物かけフックは廊下側に設置する。
	オープンスペース		6	108	648	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気	提案による	提案による	・ 遮音、視線、普通教室との連携に配慮する。 ・ 個別最適な学びと協働的な学びの教育活動に活用できる設えとする。
	特別活動室		1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 電話（内線のみ）	・ UDスライダーホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ カーテンレール（間仕切用） ・ 予定黒板（ホワイトボード）	・ カーテン ・ 掃除用具入れ ・ 収納棚	
	少人数指導室		3	72	216	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気	・ UDスライダーホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンレール（更衣用）	・ カーテン（窓用遮光） ・ カーテン（更衣用） ・ 掃除用具入れ ・ 可動式ランドセル収納 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 保管庫 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 加湿器	・ 学童保育クラブの育成室として活用可能な空間とする。 ・ 学童保育クラブ用可動式ランドセル入れを40人×3教室分整備する。 ・ 学童保育クラブ用可動式ランドセル入れは、一人当たりW400H350D500の広さを確保すること。
	多目的室①		1	144	144	・ LED照明 ・ コンセント（カバー付き） ・ 放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 映像装置（提案による）	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 造作棚 ・ 電波時計防棚 ・ 表示板（マグネット対応）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 収納棚 ・ スチールラック ・ 回転式ホワイトボード	・ 映像鑑賞、情報発信等、多様なメディアを活用した活動を行える空間とする。
	図工室	準備室、作品置き場含む	1	216	216	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 準備室LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 空調・換気 ・ 給水栓・排水 ・ シンク ・ 電話（内線のみ） ・ リーラーコンセント	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ 予定黒板（ホワイトボード） ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 電気陶芸窯 ・ ピクチャーレール	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 収納棚（材料保管用） ・ 収納棚（工具保管用） ・ 収納棚（作品保管用） ・ 作業台 ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 戸棚 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 作品乾燥棚 ・ 電動糸鋸（15台程度）	・ 将来、地域開放で使用する可能性があるため、開放時の動線に配慮すること。 ・ 工具等の収納は施錠できるものとする。
	音楽室(大)	準備室、楽器庫含む	1	180	180	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 準備室LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 電話（内線のみ） ・ 空調・換気 ・ 音響用スピーカー	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 楽器収納棚 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 戸棚 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 収納棚	・ 将来、地域開放で使用する可能性があるため、開放時の動線に配慮すること。
	音楽室(中)	準備室、楽器庫は音楽室(大)のものを利用する。	1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 電話（内線のみ） ・ 空調・換気 ・ 音響用スピーカー	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 楽器収納棚 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 戸棚 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 収納棚	・ 音楽室としてだけでなく、多目的室としての利用も考慮すること。
家庭科室	準備室含む	1	144	144	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 準備室LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 給水栓・給湯栓・排水 ・ 流し付ガス台 ・ 空調・換気 ・ 電話（内線のみ） ・ 洗濯パン ・ リーラーコンセント	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン ・ 掃除用具入れ ・ 椅子（児童用） ・ 椅子（教員用） ・ 調理台（児童用） ・ 調理台（教員用） ・ 収納棚 ・ 作業台 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 机（教員用） ・ ガスコンロ ・ 洗濯機 ・ 冷蔵庫 ・ ミシン（40台程度） ・ 調理実習用 まな板・包丁殺菌保管庫	・ 2階以下に計画する。 ・ 児童用流し台調理台（8台）は教室の側面に配置する。 ・ 教員用流し台調理台（1台）を設置する。 ・ 学童保育クラブの育成室としても使用できる設えとする。 ・ 学童事務室を周囲に配置する。	
理科室	準備室は一部壁のみで36㎡程度	2	理科室：108 準備室：36	252	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 準備室LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 給水栓・給湯栓・排水 ・ 実験台（シンク一体）（児童用） ・ 実験台（シンク一体）（教員用・準備室） ・ 手洗い ・ 空調・設備 ・ 電話（内線のみ） ・ 展示用戸棚 ・ 壁面作業台	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 収納棚 ・ 収納棚（薬品棚） ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 椅子（児童用） ・ 戸棚 ・ 作業台 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 加湿器	・ 将来、地域開放で使用する可能性があるため、開放時の動線に配慮すること。 ・ 準備室は共用とする。 ・ 面積には準備室(36㎡・1室)を含む。	

	図書室		1	144	144	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気	・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 造作棚 ・ 電波時計防柵 ・ 表示板（マグネット対応）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 机 ・ 椅子 ・ 本棚 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 貸出用カウンター	
	多目的室②		1	216	216	・ LED照明 ・ コンセント（カバー付き） ・ 放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気	・ 上下式ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 造作棚 ・ 電波時計防柵 ・ 表示板（マグネット対応）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 収納棚 ・ スチールラック ・ 回転式ホワイトボード	・ 家庭科室との兼用は可能であるが、各用途に求められる機能を備えた設えとする。
	児童用更衣室	男女	1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 手洗い ・ 給水栓・排水 ・ 空調・換気	・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ カーテンレール（仕切り用）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 間仕切りカーテン ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ ロッカー	
	特別支援教室		1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 電話（内線のみ） ・ 空調・換気 ・ 空調・設備	・ ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ ランドセル収納 ・ 棚 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 保管庫 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 可動吸音パーテーション(H=1800程度)4セット	・ 可動吸音パーテーションで1対1の個別指導ブースを設け、同時に複数展開できるものとする。 ・ 軽運動することのできるスペースを設ける。 ・ 道具を収納できるスペースを設ける。 ・ 衝動的に外へ飛び出すことのない計画とする。 ・ 遮音性能に配慮する。 ・ 照明計画に配慮する。
	児童会室		1	32	32	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 電話（内線のみ）	・ ホワイトボード ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 戸棚 ・ 机 ・ 椅子	
	小計				3,776				
児童用（特別支援学級）	特別支援学級								
	普通教室		3	72	216	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 空調・換気 ・ 手洗い場 ・ シンク ・ 電話（内線のみ）	・ UDスライダーホワイトボード ・ 掲示板 ・ 予定黒板（ホワイトボード） ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ パーテーション ・ 掃除用具入れ ・ ランドセル収納 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 配膳台 ・ キャスター付きラック	・ 学級全体が集合して学習したり、軽度な運動が可能な設えとすること。 ・ 1階の場合、教室からそのまま校庭へ出ることができるような計画とすること。 ・ 児童用机・椅子は高さ調整機能付き（各教室10セット）
	少人数教室		1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 空調・換気 ・ 手洗い場 ・ シンク ・ 電話（内線のみ）	・ UDスライダーホワイトボード ・ 掲示板 ・ 予定黒板（ホワイトボード） ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ ランドセル収納 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 配膳台 ・ 靴箱 ・ 収納棚 ・ キャスター付きラック ・ 可動吸音パーテーション(H=1800程度)4セット	・ 可動吸音パーティションを設け、適宜教室内を分割して利用できること。 ・ 児童用机・椅子は高さ調整機能付き（10セット）
	多目的室		1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント（カバー付き） ・ 放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 映像装置（提案による） ・ 手洗い場	・ ホワイトボード ・ 掲示板 ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 造作棚（壁面収納） ・ 電波時計（防柵付き） ・ 表示板（マグネット対応）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用） ・ 机（児童用） ・ 椅子（児童用） ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 収納棚	
	児童用更衣室		2	18	36	・ LED照明 ・ コンセント ・ 空調設備	・ ロッカー（オープン棚）	・ ロッカー	男女それぞれ15人以上のロッカーを設ける。（3段x5程度）
	便所		1	40	40	・ LED照明 ・ コンセント ・ 換気扇 ・ 空調設備	・ 清掃用具（SK）	・ 清掃用具	・ 男女・バリアフリー・シャワー・更衣（介助用）を含む ・ バリアフリースイレとシャワー・更衣（介助用）は隣接して設置し、行き来のできる設えとすること。 ・ シャワー用の給湯設備 ・ 手洗い場は自動水栓、小便器は自動洗浄、洋式トイレは温水洗浄便座付きとすること。
管理諸室（特別支援学級）	職員室		1	36	36	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 空調・換気 ・ 電話 ・ インターフォン ・ テレビ共同視聴設備	・ ホワイトボード ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 掲示板 ・ 予定黒板（ホワイトボード）	・ カーテン（窓用遮光） ・ 掃除用具入れ ・ 収納棚 ・ 電池式壁掛け電波時計 ・ 机（教員用） ・ 椅子（教員用）	・ 外に開いた空間とし、児童が呼びかけやすい計画とする
	教材倉庫		1	36	36	・ LED照明 ・ コンセント ・ 換気扇 ・ 空調設備	・ 収納棚	・ 収納棚	
	教員用更衣室		2	6	12	・ LED照明 ・ コンセント ・ 換気扇 ・ 空調設備	・ スチールロッカー（扉付き）	・ ロッカー	男女それぞれ8人以上のロッカーを設ける（一人分W300H1800D500程度）
	小計				520				
	校長室	応接スペース含む	1	72	72	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・ 電話 ・ 空調・換気 ・ テレビ共同視聴設備	・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ ビクチャーレール	・ カーテン（窓用遮光） ・ 収納棚 ・ 机 ・ 椅子 ・ 応接用机 ・ 応接用椅子	・ 廊下、職員室から直接行き来できる計画とする。 ・ 事務室と近い方が望ましい。

管理諸室	職員室		1	144	144	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN（3系統*2=6）（+で各教員島に校務、教員用コンセント取り付け） ・空調・換気 ・電話 ・インターフォン ・防犯カメラモニター ・非常放送 ・非常通報装置 ・テレビ共同視聴設備 ・キッチン（コンロ付き） ・副盤	・ホワイトボード ・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス ・予定黒板（ホワイトボード） ・打合せスペース、休憩ラウンジ（提案による）	・カーテン（窓用遮光） ・掃除用具入れ ・収納棚 ・電池式壁掛け電波時計 ・机（教員用） ・椅子（教員用） ・ハンガーラック ・冷蔵庫 ・電子レンジ ・打合せスペース、休憩ラウンジ（提案による）	・廊下ホール側および校庭に視線が抜けるよう配慮し、児童および来校者の把握が容易になるような位置関係とすること。 ・敷地全体の防犯面に配慮した配置とする。 ・教員が用途によって利用箇所を変えられる諸室計画とする。（フリーアドレス、グループアドレス、集中ブース、専用分野では固定席など） ・耐火金庫の設置場所（床補強）は作るが、金庫自体は支給（既存利用）（参考 他学校で利用 学籍簿用耐火金庫） W1042×D702×H1770 重量760g ・職員の打合せスペース、休憩ラウンジ(20㎡程度）としての機能を持ち合わせた仕物の設置、計画とする。
	事務室		1	36	36	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN（3系統*2=6） ・電話 ・空調・換気 ・インターフォン ・防犯カメラモニター ・自動進角装置 ・キッチン（コンロ付） ・給水栓・給湯栓・排水 ・非常通報装置 ・テレビ共同視聴設備 ・バリアフリートイレ異常表示板	・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス	・カーテン（窓用遮光） ・収納棚 ・机 ・椅子 ・ハンガーラック	・職員室内に設ける。
	事務室（維持管理事業者用）		1	40	40	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・手洗い ・シンク ・給水栓・排水 ・給湯 ・空調・換気 ・洗濯パン ・電話（内線のみ） ・中央監視盤 ・バリアフリートイレ異常表示板	・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス	・カーテン（窓用遮光） ・収納棚 ・掃除用具入れ ・机 ・椅子 ・洗濯機	・区民センターのビル管理室と分散配置とする。 ・学校運営時間外の警備業務機能を設ける。
	会議室		1	72	72	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN（3系統*2=6） ・空調・換気 ・電話（内線のみ）	・ホワイトボード ・掲示板 ・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス	・カーテン（窓用遮光） ・机 ・椅子 ・ホワイトボード	
	印刷室		1	30	30				
	放送室		1	20	20	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・空調・設備 ・放送設備 ・電話（内線のみ）	・ホワイトボード ・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス	・カーテン（窓用遮光） ・収納棚 ・机 ・椅子	・必要な放送機能を揃えたスペースとしての提案も可とする。
	職員更衣室	男女	2	15	30	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・手洗い ・給水栓・排水 ・空調・換気 ・ユニットシャワー	・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス ・カーテンレール（仕切り用）	・カーテン（窓用遮光） ・更衣ロッカー（30x2）	・ユニットシャワーを設ける。
	保健室		1	72	72	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・手洗い ・洗濯パン ・電話 ・キッチン（コンロ付き） ・給水栓・給湯栓・排水 ・ユニットシャワー ・空調・換気	・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス ・カーテンレール（仕切り用）	・収納棚 ・ベッド ・診療台 ・掃除用具入れ ・机 ・椅子 ・スクリーン ・ワゴン ・ハンガーラック ・伸縮パーティション ・アコーディオンスクリーン	・グラウンドが見渡せる位置の1階に配置する。 ・ユニットシャワーを設ける。 ・緊急車両（救急車等）動線に配慮する。
	相談室		2	20	40	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN(校務*2 教員*2 GIGA*1 計5本) ・空調・換気 ・電話（内線のみ）	・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス ・掲示板	・カーテン（窓用遮光） ・電池式壁掛け電波時計 ・机 ・椅子	・特別支援教室の学習やカウンセリング室、教育相談室として兼用できるようにする。 ・廊下、保健室、特別支援教室から出入り可能な計画とする。
	カウンセラー室		1	36	36			・事務机 ・事務椅子 ・電池式壁掛け電波時計 ・ローテーブル ・2人ソファ ・収納戸棚 ・掃除用具入れ ・回転式ホワイトボード	・人気のない配置とすること。
	機械室		1		適宜	・LED ・給水栓・排水		・スチールラック	・設置機器に応じて、メンテナンス性を考慮した十分な広さを確保すること。
	倉庫		3	36	108	・LED照明 ・コンセント	・棚	・スチールラック	
	小会議室		1	36	36	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・LAN（不要） ・空調・換気 ・電話（内線のみ）	・ホワイトボード ・カーテンレール（窓用） ・カーテンボックス	・カーテン（窓用遮光） ・戸棚 ・机 ・椅子	・PTA活動などで利用する
	小計				736				
その他	便所	各階1か所以上	—	—	216	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・大便器 ・小便器 ・手洗い ・清掃用流し ・給水栓・排水 ・換気	・掃除用具入れ		・出入口には扉を設けず、有効幅はゆとりを持たせ、床は滑りにくい仕上げとする。 ・器具数、衛生工学会のレベル1を満たすこと ・手洗い場は自動水栓、小便器は自動洗浄、洋式トイレは温水洗浄便座付きとすること。 ・性の多様性に配慮した広めの個室便房をバランスよく配置し、便房内にフィッティングボード、手洗い場を設置する。
	バリアフリートイレ	各階1か所以上	—	—	適宜	・LED照明 ・コンセント ・校内放送スピーカー ・大便器 ・手洗い ・給水栓・排水 ・呼出ボタン ・オストメイト対応水栓・流し（1階のみ） ・換気	・ベビーチェア ・フィッティングボード ・ユニバーサルシート		・1階は車いす使用者用便房（ユニバーサルベッド、オストメイト対応）とする。

他	教職員用トイレ	男女	1	30	30	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 大便器 ・ 小便器 ・ 手洗い ・ 清掃用流し ・ 給水栓・ 排水 ・ 換気	・ 掃除用具入れ		
	昇降口		—	—	216	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6） ・ 防犯カメラ	・ 掲示板 ・ 造作展示棚 ・ 太陽光発電量確認モニター ・ 冷水器	・ 展示棚 ・ 下駄箱 ・ 下駄箱（来賓用） ・ 傘立て ・ 傘立て（来賓用） ・ トロフィーショーケース ・ AED保管庫 ・ 掃除用具入れ	・ 十分な間口とすること。 ・ 児童用2か所、教職員・来校者用1か所の計3か所を計画すること。 ・ 手・足洗い場を屋外に設ける。
	小計				462				
	合計				5,494				
廊下等	廊下・階段・EV等	総面積×0.3	—	—	1,648	・ 手洗い場 ・ LAN（3系統*2=6）			・ 廊下の配置は単純でわかりやすい計画とし、歩行者と車いす使用者のすれ違いに支障のない幅で計画する。床は滑りにくい仕上げとし、安全に通行できる計画とする。 ・ 階段には適切に点字ブロックを計画し、両側に手すりを設ける。 ・ EVは、主要な出入り口から容易に確認できる位置に設置する。乗降時の見通しと安全確保のため、ガラス窓を扉に設置する。車いす使用者が利用できる空間を確保する。 ・ 階段、吹き抜け等は、転落防止等の安全対策を行うこと。
校舎合計					7,142				
体育館	アリーナ	体育館全体の面積が1215㎡	1	1,215	1,215	・ LED照明（衝突破損防止カバー付） ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ LAN（3系統*2=6）	・ ステージ（下部収納付） ・ バスケットゴール（固定式、吊り下げ式） ・ カーテンレール（窓用） ・ カーテンボックス ・ 防球ネット ・ 暗幕用レール ・ 縦簾 ・ 大型ミラー ・ 移動式階段 ・ 防球格子 ・ 下足箱	・ 暗幕 ・ プロジェクター ・ ハンガーラック ・ 校歌版 ・ ステージ下収納台車	・ 原則1Fとし、2Fに設ける場合は、要配慮者用の避難スペースを1Fに確保すること。 ・ 天井は高さ7m以上確保する。10m程度が望ましい。 ・ 避難所利用と地域開放時の使用を考慮する。 ・ ステージを設ける。（H=1000mm）ステージ下部には椅子収納車を設ける。 ・ 冷暖房を計画する。 ・ 以下の各種スポーツのコートが確保できる広さとする。 ・ バスケットボールコート1面以上 ・ ミニバスケットコート2面以上 ・ バトミントンコート4面以上 ・ バレーボールコート（9人制）1面以上 ・ バレーボールコート（6人制）1面以上 ・ 全校で集まる空間として想定している。 ・ アリーナの出入口付近の廊下、ホール等に冷水器を設けること。
	舞台		—	—	—	・ 空調・換気 ・ 電話（内線のみ） ・ ブドウ棚（すのこ） ・ 舞台機構 ・ 幕 ・ ボーダーライト ・ サスペンションライト	・ 引割幕 ・ 一文字幕 ・ ホリゾン特幕 ・ 袖幕 ・ バック幕	・ バトン ・ スクリーン	・ バトン類の昇降は電動とする。 ・ 面積はアリーナに含むものとする。
	体育倉庫		—	—	適宜	・ LED照明（衝突破損防止カバー付） ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 換気		・ 収納棚	・ 体育用具が十分に収納可能な大きさとする。
	防災倉庫		1	15	15	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 換気		・ 収納棚 ・ 防災備品	・ アリーナ付近に設けること。
	更衣室	男女	—	—	適宜	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 空調設備		・ オープン棚 男女各20か所	
	トイレ	男女	—	—	適宜	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 大便器 ・ 小便器 ・ 手洗い ・ 給水栓・ 排水			
	小計				1,230				
給食施設	厨房	下処理室、倉庫、休憩室 広さ要確認	1	350	350			・ 厨房調理機器 （資料30を参照）	・ 食数720で想定
	配膳室	各階	4	20	80				
	控室		1	10	10				
	小計				440				
屋外施設	屋外倉庫		1	30	30			・ 石灰入れ	
	グラウンド		—	—	適宜	・ 鉄棒 ・ ジャングルジム ・ 雲梯 ・ 日除け ・ 砂場 ・ スプリンクラー設備	・ 防球ネット（高さ10m程度）	・ 舗装仕様どうする ・ サッカーゴール ・ 百葉箱	・ 最低でも陸上トラック100m、直走路50mを整備する。 ・ 保健室や昇降口との動線に配慮する ・ 緊急車両等の大型車両の乗り入れ経路を確保する。 ・ 近隣に対する騒音・視線に配慮する ・ 砂塵対策、暑さ対策として散水設備を設置する。 ・ グラウンドの一角にビオトープを設置する。
	屋外トイレ	男女	1	30	30	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 大便器 ・ 小便器 ・ 手洗い ・ 清掃用流し ・ 給水栓・ 排水 ・ 換気			・ バリアフリートイレを適宜計画すること。
	防災倉庫		1	20	20	・ LED照明 ・ コンセント ・ 校内放送スピーカー ・ 手洗い ・ 給水栓・ 排水		・ 収納棚 ・ 防災備品	・ 1階に計画する。 ・ 搬出入用の車両が寄り付ける位置に計画すること
	小計				80				
総合計					8,892				

対象		室名		必要諸室及び仕様		参照内容	
01B	《区民センター区民交流活動室》						
	基本的性能	—	—	—			
	建 築	床荷重	—	—			
		床仕上	多目的室 1 ～ 4	※ダンスや映像上映、演劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする		床衝撃音低減性能において、等級 ΔLL-5・ΔLH-4 をクリアする、あるいは同等の性能を有する	
			中会議室 1 ～ 2	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のものであるとする		床衝撃音低減性能において、等級 ΔLL-5・ΔLH-3 をクリアする、あるいは同等の性能を有する	
		壁仕上	多目的室 1 ～ 4	※ダンスや映像上映、演劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする		遮音等級D値において、D-60 をクリアする、あるいは同等の性能を有する	
			中会議室 1 ～ 2	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のものであるとする		遮音等級D値において、D-50 をクリアする、あるいは同等の性能を有する	
		天井仕上	多目的室 1 ～ 4	※ダンスや映像上映、演劇活動の音が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度とする		床・壁の遮音性能により、隣接する施設・部屋の機能性を妨げない性能を有する	
			中会議室 1 ～ 2	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のものであるとする		床・壁の遮音性能により、隣接する施設・部屋の機能性を妨げない性能を有する	
		その他	—	—			
電気設備	—	—	—				
機械設備	—	—	—				
05B	《児童館》						
	基本的性能	—	—	—			
	建 築	床荷重	—	—			
		床仕上	多目的アリーナ	※運動仕様		運動に適した弾力・耐久性等を備えた床材とする	
		壁仕上	多目的アリーナ	※防球仕様		諸室仕様に示される動的遊びやスポーツにおける、ボール等への強度・耐久性を備えた材料とする	
		天井仕上	多目的アリーナ	※防球仕様		諸室仕様に示される動的遊びやスポーツにおける、ボール等への強度・耐久性を備えた材料とする	
		その他	—	—			
	電気設備	—	—	—			
機械設備	—	—	—				
07B	《図書館》						
	基本的性能	—	—	—			
	建 築	床荷重	—	—			
		床仕上	閲覧スペース	※指定箇所 フリーアクセスフロア		諸室仕様に示される電源・配線等に適した高さ・強度・更新性を備えたフリーアクセスフロアとする	
		壁仕上	—	—			
		天井仕上	—	—			
		その他	—	—			
	電気設備	—	—	—			
機械設備	—	—	—				
	《美術館》						
	基本的性能	天井高	美術館荷解室	搬出入用開口部3.9m※		諸室仕様に示される搬出入条件に十分な開口部と天井高さを確保する	
			区民ギャラリー荷解室	3.5m以上※		諸室仕様に示される搬出入条件に十分な開口部と天井高さを確保する	
		耐火性能	収蔵庫A・B、収蔵庫前室	Ⅲ（※）		（*）下記の図書等を参照とした計画を行う 資料25「文化庁公開施設の計画に関する指針」 資料26「美術館・博物館のための空気清浄化の手引き」 資料28「諸室仕様」 資料56「美術館所蔵作品目録」 「文化財（美術工芸品）保存施設, 保存活用施設設置・管理ハンドブック」 （平成27年3月 文化庁文化財部美術学芸課）	
		防犯性能	展示室A～C	Ⅰ（※）			
			ワークショップ室	Ⅰ（※）			
			区民ギャラリー	Ⅰ（※）			
			収蔵庫A・B、収蔵庫前室	Ⅲ（※）			
		音環境	—	—			
	建 築	床荷重	展示室A～C	※		（*）に同じ	
ワークショップ室準備室			※				

対象			室名	必要諸室及び仕様	参照内容
08B	建　　築	床荷重	学芸員室・資料室、修復室	※	（＊）に同じ
			美術館荷解室、区民ギャラリー荷解室	※	
		床仕上	展示室 A	※大型作品の移動しやすさに留意	（＊）に同じ
			区民ギャラリー	※台車や高所作業車の使用に配慮した床材	
			収蔵庫 A・B、収蔵庫前室	※脂や粉塵等の放出によって作品を汚染する恐れのないもの。	
				※内装床にはブナ材を使用する。	
		壁仕上	展示室 A～C、ワークショップ室	※有害物質放出なし	（＊）に同じ
				※釘打ち可能で穴の補修が容易なもの	
			区民ギャラリー	※有害物質放出なし	
				※釘打ち可能で穴の補修が容易なもの	
			収蔵庫 A・B、収蔵庫前室	※脂や粉塵等の放出によって作品を汚染する恐れのないもの。	
				※特に内装には吸放湿性に優れた調湿建材を使用する。	
		天井仕上	収蔵庫 A・B、収蔵庫前室	※脂や粉塵等の放出によって作品を汚染する恐れのないもの。	（＊）に同じ
	※特に内装には吸放湿性に優れた調湿建材を使用する。				
	その他	—	—		
	電気設備	—	—	—	
	機械設備	換気	展示室 A～C、ワークショップ室	※	（＊）に同じ
			区民ギャラリー	※	
			修復室	※	
			収蔵庫 A・B、収蔵庫前室	※	
		空気清浄度	展示室 A～C、ワークショップ室	※	（＊）に同じ
			区民ギャラリー	※	
			修復室	※	
			収蔵庫 A・B、収蔵庫前室	※	

09B	《住区センター区民交流活動室》				
	基本的性能	—	—	—	
	建　　築	床荷重	—	—	
		床仕上	中会議室 3	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のもとする	床衝撃音低減性能において、等級 ΔLL-5・ΔLH-3 をクリアする、あるいは同等の性能を有する
		壁仕上	中会議室 3	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のもとする	遮音等級 D 値において、D-50 をクリアする、あるいは同等の性能を有する
		天井仕上	中会議室 3	※マイク等の利用が隣接の施設・部屋に影響を与えない程度のもとする	床・壁の遮音性能により、隣接する施設・部屋の機能性を妨げない性能を有する
		その他	—	—	
	電気設備	—	—	—	
機械設備	—	—	—		